

中小企業におけるリスク意識・対策実態調査2024 調査結果報告書

2025年3月



一般社団法人 日本損害保険協会
The General Insurance Association of Japan.

調査概要 P 3

- 調査目的
- 実施状況
- 基本属性

総括 P 6

- リスク意識および被害状況
- 損害保険への意識および加入状況①
- 損害保険への意識および加入状況②
- サイバーリスクに関する意識

調査結果 P 11

▼ 企業を取り巻くリスク P12

- Q1 認知状況(時系列比較)
- Q2 深刻度
- Q3 各リスクの被害額の想定
- Q4 リスク別対策状況
- Q5 非対策理由
- Q6 最近のニュースや出来事
- Q7 被害の発生有無(自社/他社)
- Q8 被害の内容
- Q9 具体的な被害内容
- Q10 被害額

- Q11 被害に遭った際の考え
- Q12 被害に遭った企業の意識
- Q13 損害保険でカバーしたいリスク
- Q14 リスクや損害保険に対する意識

▼ 企業向け損害保険 P31

- Q15 認知状況
- Q16 関心度
- Q17 加入状況
- Q18 加入のきっかけ
- Q19 損害保険によって被害や損害を軽減できたリスク
- Q20 被害や損害を軽減できた具体的な被害内容
- Q21 非加入理由
- Q22 加入意向
- Q23 選択時に重視すること
- Q24 期待すること

▼ サイバーリスク・保険 P46

- Q25 懸念するサイバーリスクの内容
- Q26 サイバーリスク対策
- Q27 サイバーリスクに関する情報の認知と魅力
- Q28 サイバー保険に関する情報の認知と魅力
- Q29 サイバー被害によって生じた不利益

※ 設問一覧 (巻末) P51

調查概要

調査目的

中小企業の自社を取り巻くリスクに対する対応力、および損保業界の対応力
(商品開発力の向上・市場ニーズの把握)の強化に向けた対応策を検討するにあたり、次の点を把握する。

- ・ 中小企業における自社を取り巻くリスクの認識状況
- ・ 中小企業におけるリスクへの対策状況
- ・ 中小企業において損害保険が十分に浸透しない真因
- ・ 中小企業への有効な情報提供方法

また、近年リスクが増加するサイバー保険の加入実態について明らかにすることも目的とする。

実施状況

- 調査実施日：2024年11月18日(月)～21日(木)
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：中小企業の経営者および従業員
＜条件＞損害保険契約関係者(決定権あり／選定関与)
- サンプル数：1,050サンプル

基本属性

n	年齢									居住地							
	25才以下	30才以下	35才以下	40才以下	45才以下	50才以下	55才以下	60才以上	平均	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
1,050	0.5	1.1	1.6	3.0	8.1	17.2	22.2	46.0	58.6	4.7	4.6	36.2	15.5	23.0	5.9	3.0	7.1

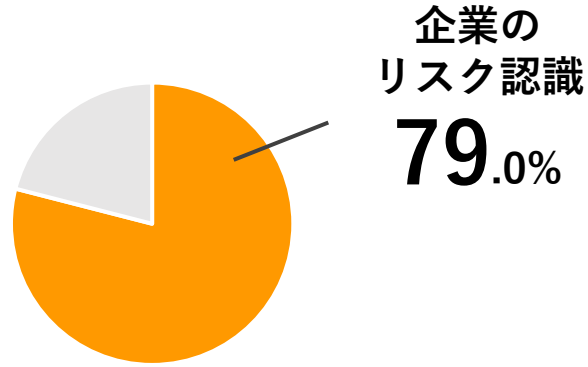
n	職業							業種				業種（詳細）										
	経営者・役員	会社員（事務系）	会社員（技術系）	会社員（その他）	自営業	自由業	その他	製造業・その他	卸売業	小売業	サービス業	農・林・水産	金融	建設	不動産	製造	卸売	小売	運輸	サービス	その他	働いていない
1,050	55.7	13.0	7.1	7.5	12.7	1.3	2.7	44.7	11.5	10.6	33.2	1.0	2.9	10.5	8.6	12.0	11.5	10.6	3.6	33.2	6.1	-

n	職種										役職						従業員数					
	経営企画	経理・財務	人事・総務	マーケティング	情報システム	営業	生産管理	製造	物流	その他	役員・経営者	部長クラス	課長クラス	次長クラス	係長クラス	その他管理職	それ以外	5人以下	6人以上以下	10人以上以下	15人以上以下	30人以上以下
1,050	56.8	24.7	19.9	6.7	9.0	25.3	4.4	4.3	4.2	11.5	75.8	15.2	2.2	1.6	0.9	4.3	43.5	13.8	16.6	10.0	8.5	7.6

n	資本金						年商										損害保険選定関与							
	500万円以下	1,000万円以下	1,500万円以下	3,000万円以下	5,000万円以下	1億円以下	5,000万円以下	1億円以下	2億円以下	3億円以下	5億円以下	1億5,000万円以下	2億1,000万円以下	3億2,000万円以下	5億3,000万円以下	1億5,000万円以下	2億1,000万円以下	3億2,000万円以下	5億3,000万円以下	5億円以上	あ	導	入	る
1,050	35.6	20.1	25.1	8.8	7.2	3.1	37.5	15.0	10.3	6.3	6.3	7.8	4.7	2.9	3.7	3.9	1.0	0.4	0.1	0.1	73.8	18.9	7.3	-

総括

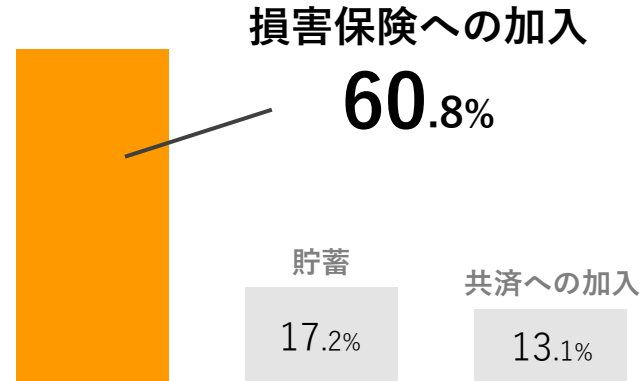
リスクの認識



Q1(P12)

- 全体の約8割(79.0%)が事業活動を行う中で何らかのリスクを認識している。
- 各リスクの中でも「自然災害」「サイバーリスク」を認識している企業が多い。

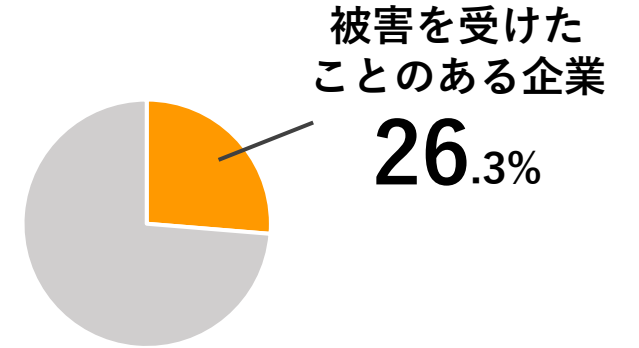
リスクへの対策



Q4.12(P15.P28)

- リスク対策としては、「損害保険への加入」が6割を占めている。特に「勤務中や移動中における損害賠償」「自然災害」「製造物に関する損害賠償」は「損害保険への加入」によって対策している割合が高い。
- 実際に被害にあった企業においても、約半数(48.9%)が取るべき対策として、「損害保険への加入」と回答しており、備えとしての損害保険の有用性がうかがえる。

被害の実態・意識

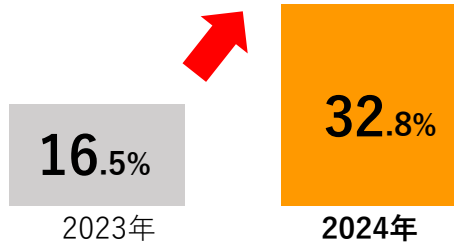


Q7.11(P21.P26)

- 全体の26.3%が、勤め先の企業が何らかのリスクによる被害を受けたことがある。また、全体の35.9%が周囲で被害を見聞きしたことがある。
- 被害に遭った際の企業の考えとしては、「リスクに対する備えが不足していたと思う」(47.8%)、「被害額がこんなにも高くなると思っていなかった」(47.5%)が半数弱で特に高く、リスクを認識し、万が一の被害に備えることの重要性がうかがえる。

損害保険でカバーしたいリスク

サイバーリスクは
16.3%増加



Q13(P29)

- 損害保険でカバーしたいリスクは、「**自然災害**」が**41.2%**で最も高く、以下「**サイバーリスク**」(**32.8%**)が次ぐ。
- 「サイバーリスク」は**例年1割半ば程度**であるところ、**今年は3割強**で大幅に増加。

企業向け損害保険の加入率

▼TOP3

火災保険	64.6%
地震危険補償特約	35.4%
傷害保険	34.4%

Q17(P34)

- 企業向け損害保険の加入率は、「**火災保険**」が**64.6%**で最多。
- 以下、「地震危険補償特約」「傷害保険」が3割半ばで続く。

損害保険に対する意識

▼TOP3

保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める	54.0%
経営責任として保険加入が必要だと思う	54.0%
保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる	49.2%

Q14(P30)

- 損害保険に対する意識は、「**保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める**」「**経営責任として、保険加入が必要だと思う**」が**5割半ば**で特に高い。
- 以下、「保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる」が続き、**保険加入のメリットを意識した自主的な加入意思**がみられる。

損害保険によって軽減できたリスク

▼TOP3

自然災害	27.0%
勤務中や移動中における損害賠償	17.4%
製造物に関する損害賠償	15.0%

Q19(P38)

- 保険で被害が軽減できたリスクは、「**自然災害**」が**27.0%**で最多。
- 以下、「勤務中や移動中における損害賠償」「製造物に関する損害賠償」が1割半ばで続き、**損害保険で対策している割合が高いリスクが上位**となっている。

損害保険に加入していない理由

▼TOP3

リスクが発生する可能性は低いと考えているため	33.4%
リスクによって生じる影響・損失が分からないため	23.7%
対策をする費用に余裕がないため	22.4%

Q21(P41)

- 保険に加入しない理由は、「**リスクが発生する可能性は低いと考えているため**」が**33.4%**で最多。
- 以下、「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」「対策をする費用に余裕がないため」が続き、**リスクが発生する可能性や被害を受けた場合の影響が不透明なリスクに対して、対策費用を割くことは難しいこと**がうかがえる。

非加入者の加入意向

▼TOP3

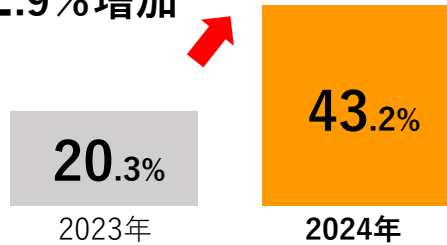
サイバー保険	28.7%
地震危険補償特約	27.1%
情報漏えい賠償責任保険	26.4%

Q22(P43)

- 非加入の損害保険ごとに加入意向を確認すると、「**サイバー保険**」が**28.7%**で最多。
- 損害保険でカバーしたいリスクとして、「**サイバーリスク**」が上位にあがっていることから、**サイバーリスク・保険への関心の高さ**がうかがえる。

サイバーリスクの認識

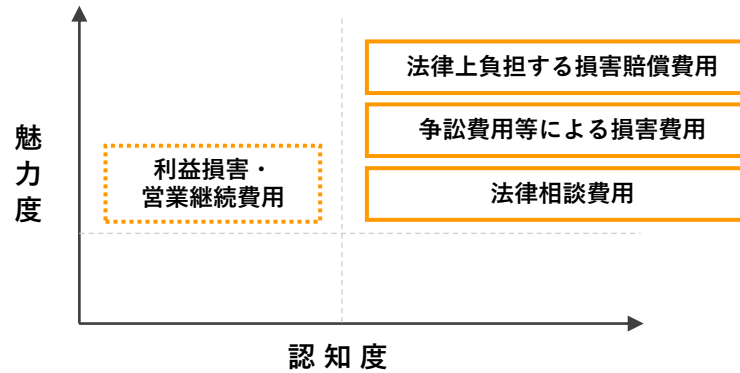
サイバーリスクを
認識している企業は
22.9%増加



Q1.26(P12.P47)

- 事業活動を行ううえで「サイバーリスク」を認識しているという回答は、例年よりも大幅に増加し、20pt以上の伸びが見られる。
- サイバーリスクへの対策は「ソフトウェア等の脆弱性管理表・ウイルス対策ソフトの導入」が32.2%で最も高く、次いで「サイバー保険の加入」(14.5%)と続く。

サイバー保険の補償内容の認知・魅力



Q28(P49)

- サイバー保険の補償内容として、「法律上負担する損害賠償費用」の認知・魅力が高めで、保険加入の促進に期待される要素である。
- また、「利益損害・営業継続費用」は認知の拡大が保険加入の後押しとなる可能性がみられる。

サイバー被害によって生じた不利益

▼TOP3

業務関連システムやメールの停止による納期遅れ・営業機会損失	46.7%
取引先・顧客からの損害賠償	46.7%
原因・影響調査や関係者対応等にかかる事故対応費用	42.2%

Q8.29(P22.P50)

- 何らかのリスクによって被害を受けた企業のうち、サイバーリスクによる被害は16.3%。
- 具体的には「業務関連システムやメールの停止による納期遅れ・営業機会損失」「取引先・顧客からの損害賠償」といった不利益が生じている。

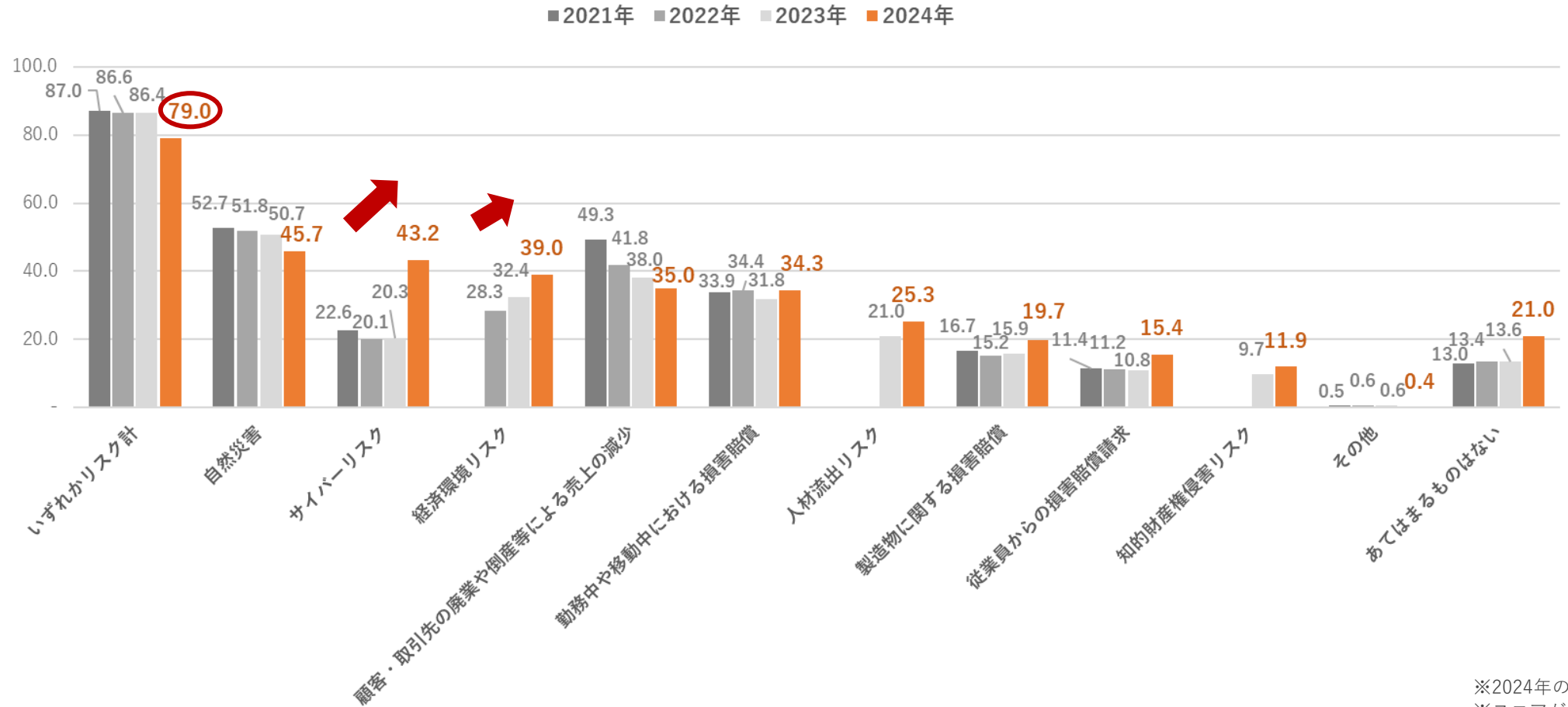
調查結果

事業活動を行っていく上で考えられるリスクとして、8割近く(79.0%)の企業が何らかのリスクを認識

- ✓ 2023年調査と比較すると、「サイバーリスク」が大幅に増加(22.9pt)している
- ✓ 「経済環境リスク」も経年で増加傾向にある

Q1.お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク(危険)はどのようなものがありますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)



※2024年のポイントで降順
※スコアがないものは未聴取

何かしらのリスクを感じている企業のおよそ7割が、リスクを深刻に受け止めている。(※深刻である計:71.4%)

- ✓ リスク別でみると「経済環境リスク」の深刻度が72.6%で最も高く、以下の「人材流出リスク」「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」に大きく差をつける。

Q2.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度深刻な問題ととらえていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=829)

	n	■とても深刻である	■やや深刻である	□どちらともいえない	■あまり深刻ではない	■全く深刻ではない	深刻である計 (%)
全体	829	28.1	43.3	22.7	5.3	0.6	71.4
リスク	経済環境リスク	23.7	48.9	24.0	3.4		72.6
	人材流出リスク	17.7	42.1	29.7	9.4	1.1	59.8
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	18.3	41.1	32.7	6.8	1.1	59.4
	自然災害	16.0	40.8	31.7	11.0	0.4	56.9
	サイバーリスク	16.1	39.9	33.0	9.9		55.9
	知的財産権侵害リスク	16.0	36.8	37.6	8.0	1.6	52.8
	従業員からの損害賠償請求	13.6	31.5	38.9	14.8	1.2	45.1
	勤務中や移動中における損害賠償	6.4	37.8	39.7	14.4	1.7	44.2
	製造物に関する損害賠償	9.2	34.3	39.6	15.5		43.5
その他	4	50.0	25.0	0.0	25.0		75.0

※深刻である計のポイントで降順

何らかのリスクを想定している企業の想定被害額の中央値は842万円。

- ✓ 「100万円未満」が15.8%で最も高く、僅差で「500万円～1000万円未満」(15.4%)が次ぐ。
- ✓ リスク別でみると、「自然災害」は「1億円以上」が他リスクと比較して高い。

Q3.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度の被害額が発生するとお考えですか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=829)

		n	100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1000万円未満	1000万円～2000万円未満	2000万円～3000万円未満	3000万円～5000万円未満	5000万円～1億円未満	1億円以上	中央値(万円)
全体		829	15.8	6.8	7.6	9.3	15.4	10.9	6.8	7.2	7.4	12.9	842
リスク	自然災害	480	14.6	8.8	8.3	10.0	15.6	9.6	6.7	6.0	7.5	12.9	767
	サイバーリスク	454	26.7	12.1	9.7	7.3	14.1	11.0	2.4	4.0	4.0	8.8	342
	経済環境リスク	409	19.1	10.3	10.5	12.5	14.7	11.0	5.6	4.9	4.4	7.1	463
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	367	16.6	7.6	11.7	13.4	15.8	15.3	6.8	4.4	3.8	4.6	522
	製造物に関する損害賠償	207	20.3	6.3	11.6	11.1	12.6	12.6	3.9	5.3	6.3	10.1	529
	従業員からの損害賠償請求	162	21.0	11.7	11.1	14.2	11.7	9.9	7.4	3.7	5.6	3.7	387
	勤務中や移動中における損害賠償	360	24.2	12.8	11.1	13.3	11.7	9.7	5.3	3.9	4.4	3.6	329
	知的財産権侵害リスク	125	16.8	8.0	11.2	14.4	15.2	11.2	4.8	4.8	4.0	9.6	494
	人材流出リスク	266	15.0	10.9	10.5	17.7	12.8	12.8	8.6	4.1	3.4	4.1	453
	その他	4	25.0	-	-	25.0	-	50.0	-	-	-	-	-

■:1位、■:2位、■:3位

リスクへの対策として「損害保険への加入」が最も高く、60.8%。次いで「貯蓄」「共済への加入」が高い。

✓ 「損害保険への加入」は、主に「勤務中や移動中における損害賠償」「自然災害」「製造物に関する損害賠償」が高い。

Q4.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=829)

		n	損害保険への加入	貯蓄	共済への加入	BCP（事業継続力強化計画）の申請／認定取得	補助金等の活用	保険以外の金融商品	その他	特に対策／対処をしていない
全体		829	60.8	17.2	13.1	10.0	8.1	6.3	13.9	22.9
リスク	自然災害	480	62.5	10.2	5.0	7.1	3.8	1.3	1.9	24.0
	サイバーリスク	454	32.4	5.1	2.0	8.1	3.3	2.0	15.2	43.0
	経済環境リスク	409	14.9	17.8	5.9	5.9	6.8	5.1	8.1	49.6
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	367	18.0	14.7	10.9	4.1	5.4	4.6	7.4	45.5
	製造物に関する損害賠償	207	61.8	8.2	4.3	5.8	4.3	1.4	2.4	24.2
	従業員からの損害賠償請求	162	29.6	7.4	5.6	3.1	3.7	3.1	8.0	46.9
	勤務中や移動中における損害賠償	360	63.3	5.3	7.8	4.4	1.4	0.6	2.2	25.3
	知的財産権侵害リスク	125	33.6	7.2	5.6	8.8	4.0	3.2	5.6	44.8
	人材流出リスク	266	20.7	8.6	6.0	3.4	2.3	1.5	9.4	54.9
その他	4	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	50.0	25.0	

■:1位、■:2位、■:3位

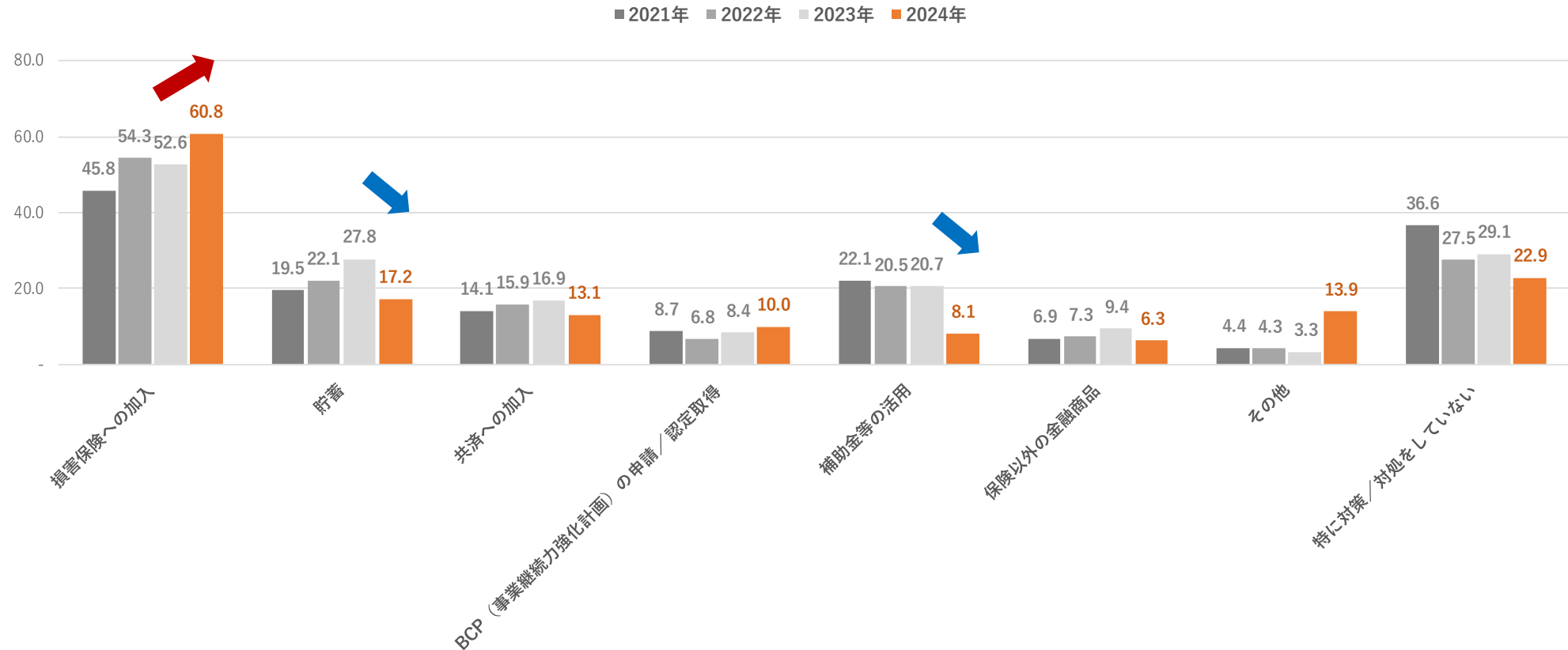
※全体のポイントで降順

例年に引き続き「損害保険への加入」が最多で、2023年と比べると8.2pt増加。

✓ 「貯蓄」「補助金等の活用」は2023年に比べて10pt以上低下。

Q4.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=829)



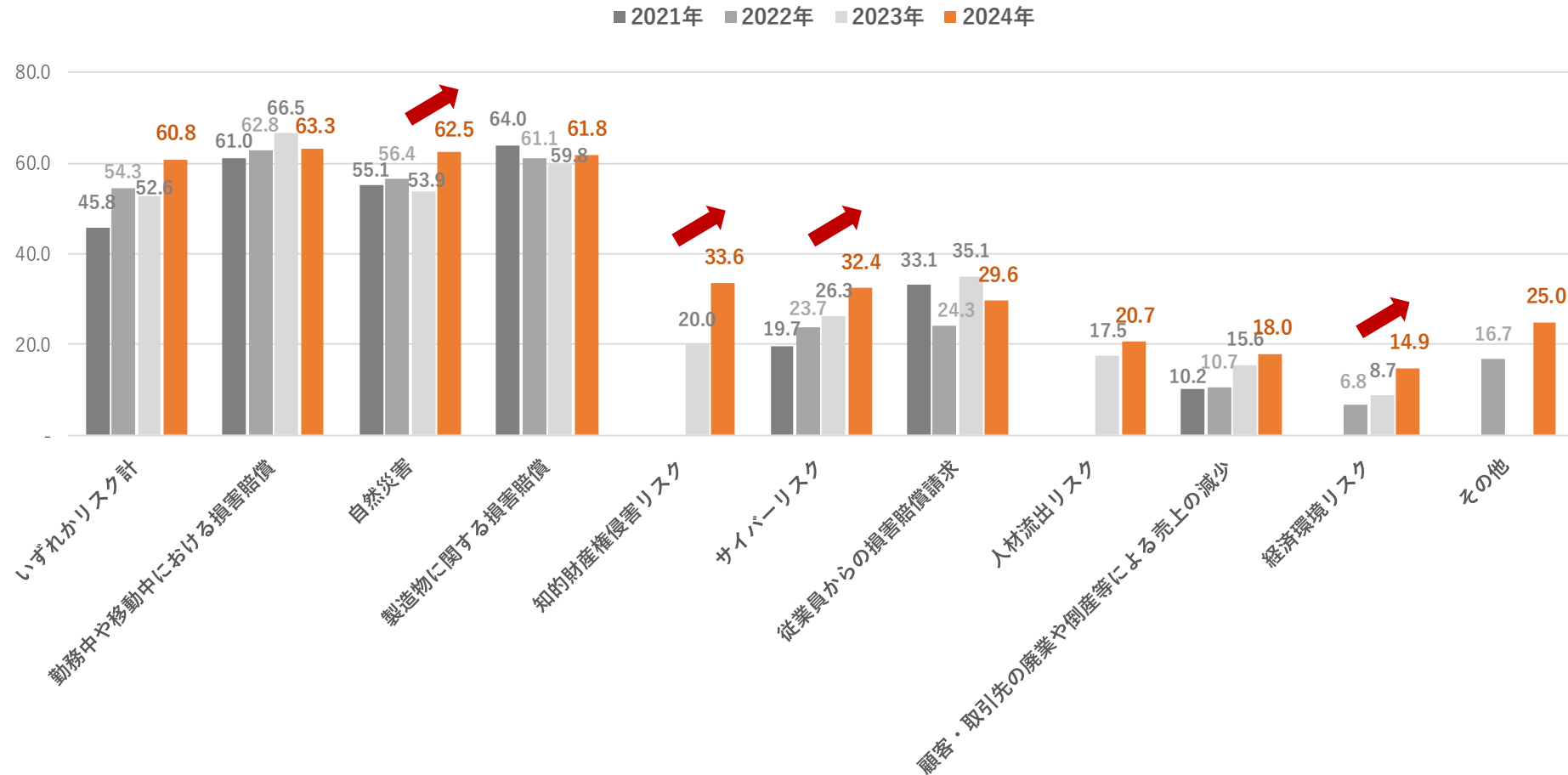
各リスクに対する損害保険の加入割合は、「自然災害」「知的財産権侵害リスク」「サイバーリスク」「経済環境リスク」が前年比で5pt以上増加。

✓ 「サイバーリスク」は4年間で13.3pt増加している。

※リスク対策として「損害保険への加入」をしていると回答した結果をリスク別に時系列比較したもの

Q4.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=829)



※2024年のポイントで降順
※スコアがないものは未聴取

リスクを感じながら対策をしていない理由は、「対策をする費用に余裕がないため」が23.1%で最も高い。

- ✓ 以下「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」(22.4%)、「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」(20.7%)、「具体的な対策方法が分からないため」(20.4%)の順。
- ✓ また、「知的財産権侵害リスク」は「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」(21.4%)がトップ。

Q5.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、リスク（危険）を感じていながら特に対策／対処をしていない理由をお知らせください。
 ※以下に挙げるリスク（危険）について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:各リスクへ対策・対処をしていない(n=455)

	n	対策をする費用に余裕がないため	リスクが発生する可能性は低いと考えているため	リスクによって生じる影響・損失が分からないため	具体的な対策方法が分からないため	他に優先順位の高い経営課題があるため	対策をする人手に余裕がないため	対策の必要性について社内の理解が得られず、予算を獲得・確保できないため	対策をする時間に余裕がないため	社内や周囲に専門の人材がないため	その他	特に理由はない
全体	455	23.1	22.4	20.7	20.4	12.1	9.0	8.6	7.5	7.3	0.4	22.4
リスク	自然災害	20.9	17.4	14.8	12.2	9.6	6.1	6.1	7.0	2.6	-	27.0
	サイバーリスク	24.1	17.9	16.9	16.4	10.3	7.2	7.2	5.6	9.2	-	22.1
	経済環境リスク	22.2	11.3	16.3	20.7	10.3	7.9	6.9	5.4	4.4	1.0	21.2
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	22.2	15.0	12.0	16.2	10.2	7.2	6.6	7.8	4.8	-	25.1
	製造物に関する損害賠償	22.0	16.0	6.0	8.0	6.0	2.0	10.0	14.0	6.0	2.0	26.0
	従業員からの損害賠償請求	30.3	17.1	22.4	9.2	14.5	3.9	7.9	5.3	6.6	-	14.5
	勤務中や移動中における損害賠償	25.3	20.9	11.0	8.8	9.9	7.7	7.7	8.8	3.3	1.1	23.1
	知的財産権侵害リスク	19.6	21.4	16.1	16.1	14.3	7.1	3.6	10.7	8.9	-	17.9
	人材流出リスク	21.2	13.0	15.8	15.1	9.6	8.9	5.5	6.8	5.5	-	24.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■:1位、■:2位、■:3位

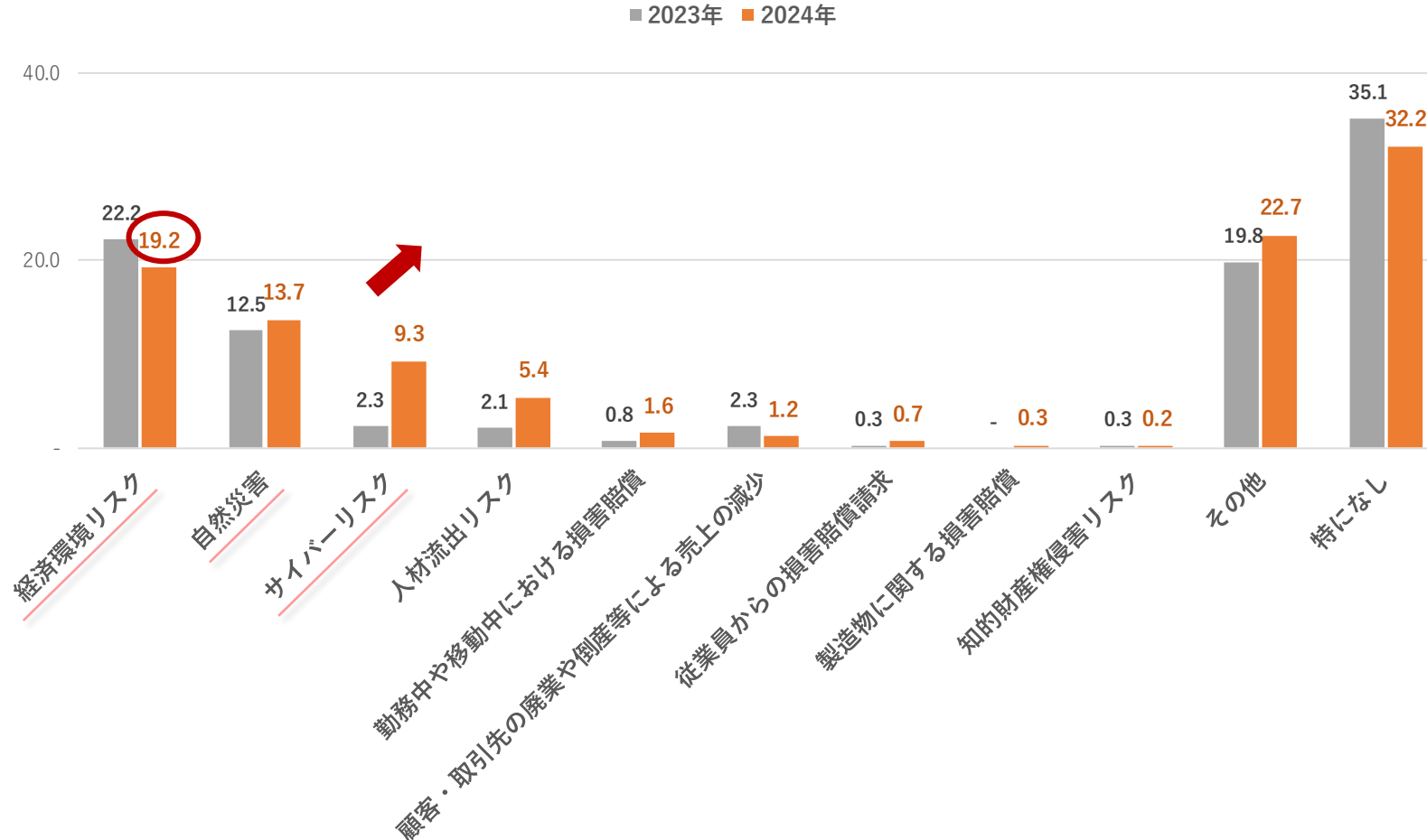
※全体のポイントで降順

最近のニュースや出来事でリスクとを感じるものは、「経済環境リスク」が19.2%でトップ。

- ✓ 次いで「自然災害」が13.7%、「サイバーリスク」が9.3%で続く。
- ✓ 2023年調査と比較すると、「サイバーリスク」に関する内容が7.0pt増加している。

Q6.最近のニュースや出来事に関して、あなたは、お勤めの企業をとりまくリスク（危険）とを感じるものはありますか。ニュースの内容やリスクとを感じる点など、できるだけ詳しくご記入ください。

※回答対象:全体(n=1,050)



物価や人件費の高騰といった「経済環境リスク」を感じている人が最も多い。

- ✓ 次いで台風や地震などによる施設への被害といった「自然災害」のリスクが挙がる。
- ✓ サイバー攻撃だけでなく、従業員や退職者による内部からの情報漏洩といった「サイバーリスク」もみられる。

Q6.最近のニュースや出来事に関して、あなたは、お勤めの企業をとりまくリスク（危険）と感じるものはありますか。
 ニュースの内容やリスクと感じる点など、できるだけ詳しくご記入ください。

※回答対象:全体(n=1,050)

経済環境リスク

- 物価高騰による買い控え、経済的余裕が無い為の設備投資の控え
- 原価は上がっているのに得意先には値上げをしづらい
- 物価上昇による資材および人件費の高騰で利益を圧迫されているが、受注先の理解は得られない
- 更なる物価高による仕入れコストの上昇
- 仕入れ価格の上昇と取引制限、人件費の上昇、人員不足対策

自然災害

- 台風等強風による施設の被害
- 台風などによる建物の損害
- 河川の増水・決壊
- 地震が怖い、電気や水がないと仕事ができなくなる

サイバーリスク

- 取引先がサイバー攻撃を受け、取引に支障が出た時の保証が無い
- サイバーテロによる情報の漏洩やパソコンのダウン
- 退職者による情報流出
- 従業員による個人情報の漏洩など

その他

- 闇バイトによる強盗
- 技術者の高齢化、若年層の業界離れ
- 顧客へのクレーム対応
 対応を誤るとSNSなどですぐに拡散されるリスクが高まっている

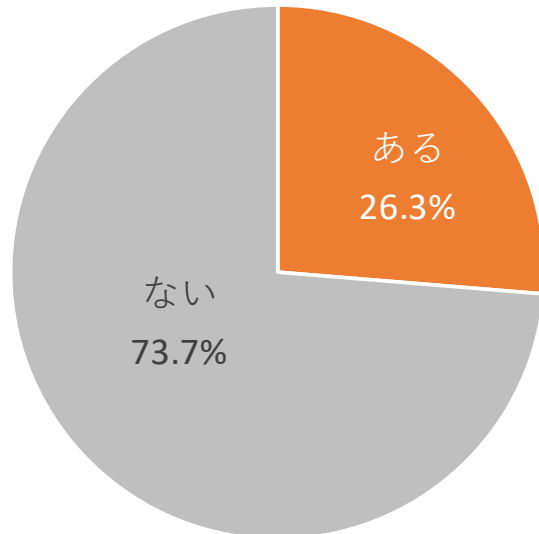
4社に1社(26.3%)が、勤め先の企業が何らかのリスクにより実際に被害を受けたことがあると回答。

✓ 全体の3割半ば(35.9%)が、周囲で何らかの被害を受けたという話を見聞きしたことがあると回答。

Q7.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったことはありますか。また、周囲で何らかの被害があったという話を見聞きしたことはありますか。

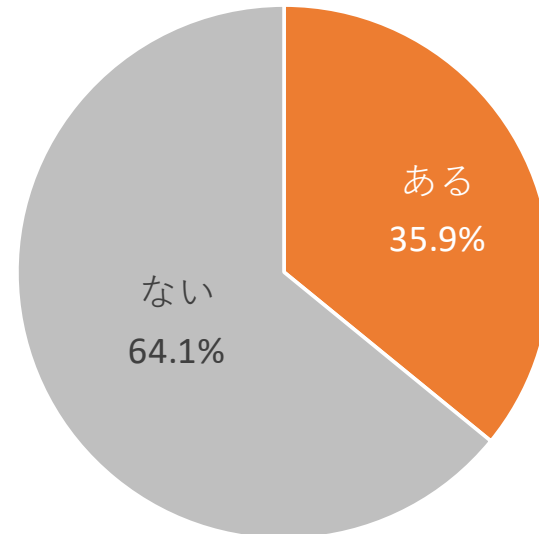
※回答対象:全体(n=1,050)

お勤めの企業での被害を被ったことの有無



「ある」と回答した計
 2021年調査：27.0%
 2022年調査：27.8%
 2023年調査：27.9%
2024年調査：26.3%

周囲で何かしらの被害があったという話を見聞きしたことの有無



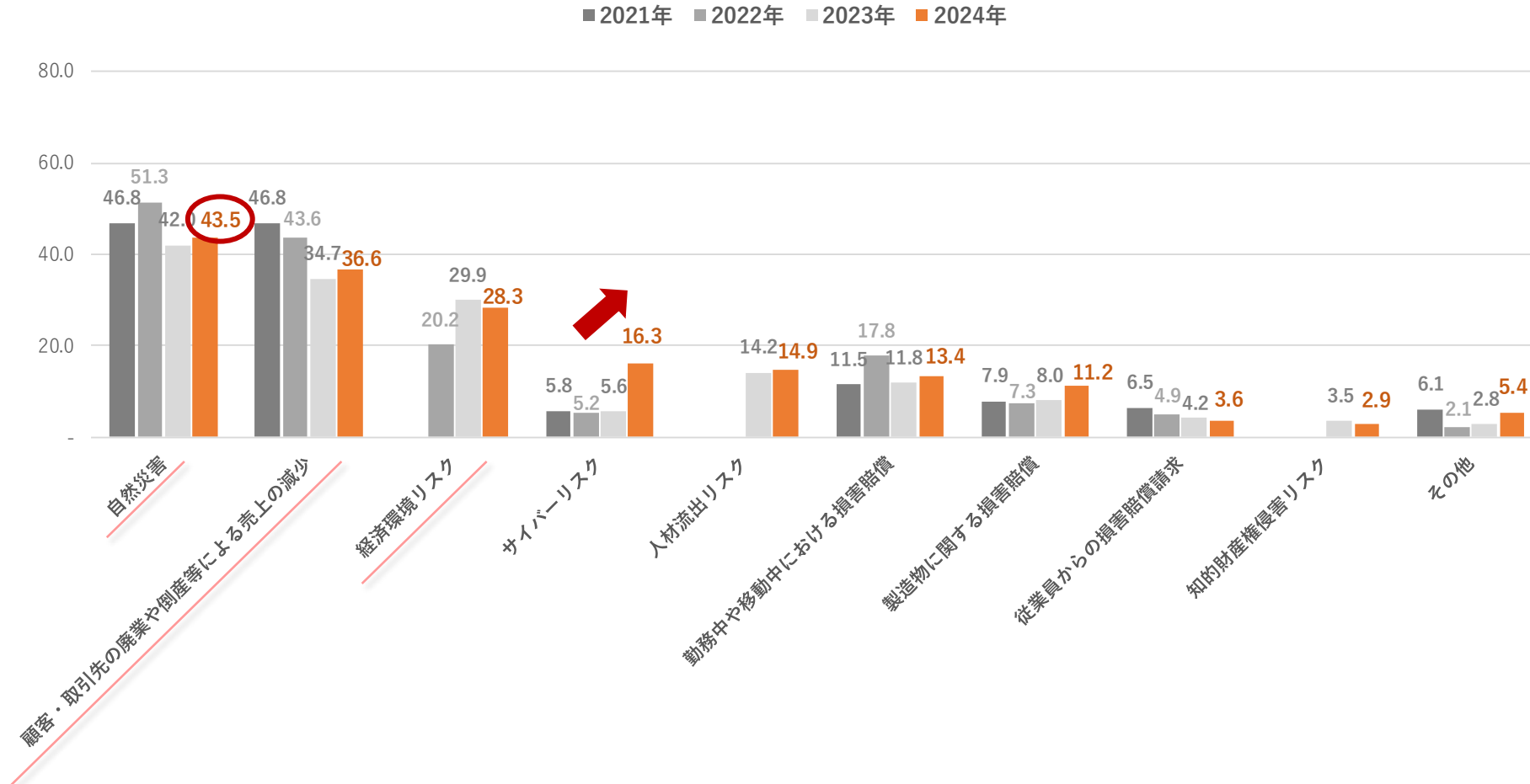
「ある」と回答した計
 2021年調査：40.9%
 2022年調査：40.3%
 2023年調査：40.8%
2024年調査：35.9%

被害を受けたリスクは「自然災害」が43.5%で最多。

- ✓ 次いで「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」(36.6%)、「経済環境リスク」(28.3%)が続く。
- ✓ 「サイバーリスク」による被害は、例年1割未満の傾向であったが、今年は1割半ばに至る。

Q8.お勤めの企業では、具体的にどのようなリスク（危険）により、実際に被害を被りましたか。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=276)



※2024年のポイントで降順
※スコアがないものは未聴取

サイバーリスクによる被害は、外部からのサイバー攻撃だけでなく、協力会社からの情報漏洩なども発生。

- ✓ 地震や台風などの自然災害により、建物や商品、業務に被害が出ている。
- ✓ 取引先の倒産による売掛金の回収不可や、撤退・規模縮小による受注減少により、売り上げが減少している。
- ✓ 経済環境リスクでは、物価や金利の上昇によるコスト上昇の影響を受けている。

Q9. お勤めの企業では、具体的にどのような被害を被りましたか。被害を被ったリスク（危険）について、それぞれお答えください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=276)

自然災害

- 地震による建物被害
- ゲリラ豪雨で事務所内床上浸水、品物が水に濡れた
- 大雪による配達不可
- 大雨による事務所の浸水
- 工場が台風による建物被害を受けた

経済環境リスク

- 仕入れ価格が50%近く値上がりした
- 物価高による売上、利益の減少
- 金利上昇による売上減
- 円安による輸入価格の高騰

顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少

- 取引先の倒産による売り上げの減少
- 仕入れ先の廃業、取引先の倒産
- 取引先の倒産で売掛金が回収不能になった
- 取引先の撤退による受注減少

サイバーリスク

- 協力会社から情報漏洩
- 一事業所のPCにウィルス感染し全社に拡大した
- メールアドレスの不正使用

実際の被害額は全体で「100万円未満」が21.7%で最多。

✓ 中央値は392万円であるが、「1億円以上」と非常に高額なケースが5.1%存在する。

Q10.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。
 おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=276)

		n	100万円 未満	100万円 ～200万 円未満	200万円 ～300万 円未満	300万円 ～500万 円未満	500万円 ～1000万 円未満	1000万円 ～2000万 円未満	2000万円 ～3000万 円未満	3000万円 ～5000万 円未満	5000万円 ～1億円 未満	1億円以 上	わから ない	中央値 (万円)
全体		276	21.7	14.1	6.2	9.1	12.0	8.7	5.1	5.4	5.1	5.1	7.6	392
リ ス ク	自然災害	120	24.2	15.8	5.0	8.3	10.0	12.5	3.3	8.3	3.3	1.7	7.5	330
	サイバーリスク	45	28.9	22.2	6.7	8.9	8.9	8.9	2.2	4.4	-	-	8.9	175
	経済環境リスク	78	16.7	10.3	7.7	9.0	19.2	7.7	2.6	3.8	3.8	3.8	15.4	471
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	101	14.9	11.9	13.9	14.9	10.9	10.9	3.0	4.0	4.0	4.0	7.9	373
	製造物に関する損害賠償	31	32.3	16.1	6.5	9.7	6.5	6.5	3.2	3.2	6.5	-	9.7	180
	従業員からの損害賠償請求	10	50.0	30.0	10.0	-	-	-	-	-	-	-	10.0	90
	勤務中や移動中における損害賠償	37	37.8	10.8	8.1	8.1	10.8	8.1	2.7	-	-	-	13.5	150
	知的財産権侵害リスク	8	12.5	25.0	-	12.5	12.5	-	-	-	-	25.0	12.5	400
	人材流出リスク	41	19.5	9.8	7.3	9.8	4.9	12.2	7.3	2.4	2.4	2.4	22.0	350
	その他	15	20.0	20.0	6.7	13.3	6.7	-	6.7	-	-	13.3	13.3	250

■:1位、■:2位、■:3位

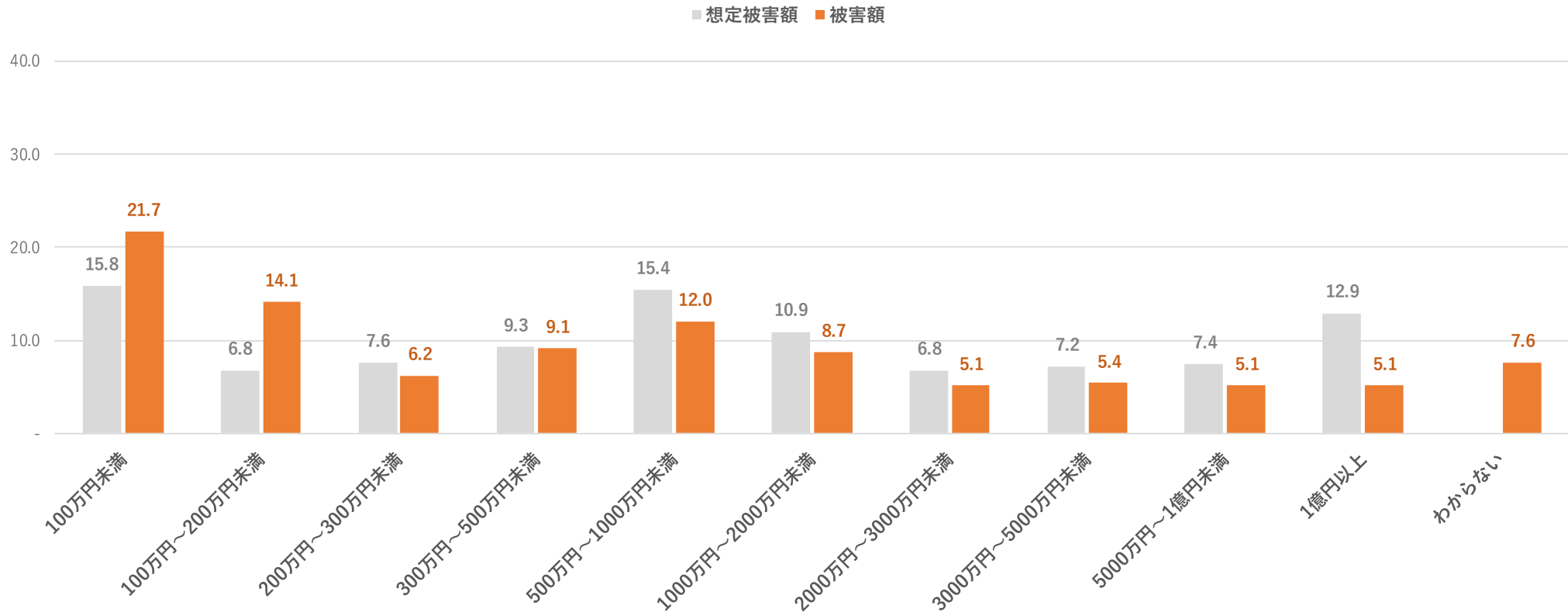
※中央値は「わからない」回答者を除いたベースで算出

想定被害額と実際の被害額の差をみると、想定時とのギャップがある。

- ✓ 「100万円未満」「100万円～200万円未満」では実際の被害額の方が高い割合にあり、「200万円～300万円未満」以降は想定被害額の方が高い割合になった。

Q10.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。
 おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=276)



被害に遭った際の考えについては、「リスクに対する備えが不足していたと思う」(47.8%)が最多。

✓ 僅差で「被害額がこんなにも高くなると思っていなかった」(47.5%)が次ぐ。

Q11.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。
以下に挙げる項目について、当時のあなたのお考えに最も近いものをひとつだけお知らせください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=276)

	n	■とてもあてはまる	■ややあてはまる	□どちらともいえない	■あまりあてはまらない	■全くあてはまらない (%)	あてはまる計
リスクに対する備えが不足していたと思う	276	15.9	31.9	31.5	11.2	9.4	47.8
被害額がこんなにも高くなると思っていなかった	276	11.6	35.9	30.8	15.9	5.8	47.5
うちの会社では、まさか起こらないと思っていた	276	12.7	27.2	26.8	22.1	11.2	39.9
現状の対策で十分だろうと思っていた	276	6.5	31.2	37.7	15.9	8.7	37.7
社内体制を整えられていなかった	276	5.4	25.7	39.1	17.4	12.3	31.2
社員教育／啓発／研修が不足していたと思う	276	8.0	21.4	34.8	18.1	17.8	29.3
業務フローにもともと不安を感じていた	276	6.2	21.4	40.6	19.6	12.3	27.5
業績が順調だったので、リスクに目を向けていなかった	276	6.5	19.9	35.9	22.1	15.6	26.4
相談できる相手がいなかった	276	8.7	17.8	38.4	19.9	15.2	26.4
リスク管理の責任者が定まっていなかった	276	5.4	20.3	38.8	19.9	15.6	25.7
風評被害など、二次的な被害まで想定していなかった	276	6.2	17.4	35.1	16.3	25.0	23.6
被害により取引先の信頼が落ちたと思う	276	7.2	16.3	32.6	19.9	23.9	23.6

※あてはまる計のポイントで降順

「サイバーリスク」は「うちの会社では、まさか起こらないと思っていた」が高めで6割を超える。

✓ また、「製造物に関する損害賠償」では「社員／啓発／研修が不足していたと思う」が高めで6割を超える。

Q11.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。
以下に挙げる項目について、当時のあなたのお考えに最も近いものをひとつだけお知らせください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=276)

	n	リスクに対する備えが不足していたと思う	被害額がこんなにも高くなると思っていたいなかった	うちの会社では、まさか起こらないと思っていた	現状の対策で十分だろうと思っていた	社内体制を整えられていなかった	社員教育／啓発／研修が不足していたと思う	業務フローにもともと不安を感じていた	業績が順調だったので、リスクに目を向けていなかった	相談できる相手がいなかった	リスク管理の責任者が定まっていなかった	風評被害など、二次的な被害まで想定していなかった	被害により取引先の信頼が落ちたと思う	
全体	276	47.8	47.5	39.9	37.7	31.2	29.3	27.5	26.4	26.4	25.7	23.6	23.6	
リスク	自然災害	120	45.8	54.2	37.5	35.0	29.2	26.7	21.7	23.3	25.8	27.5	21.7	17.5
	サイバーリスク	45	64.4	53.3	64.4	51.1	48.9	44.4	40.0	48.9	44.4	33.3	46.7	40.0
	経済環境リスク	78	48.7	50.0	35.9	37.2	33.3	28.2	30.8	23.1	28.2	21.8	20.5	20.5
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	101	53.5	49.5	41.6	35.6	27.7	25.7	30.7	24.8	30.7	23.8	21.8	23.8
	製造物に関する損害賠償	31	51.6	51.6	45.2	41.9	51.6	61.3	48.4	29.0	29.0	35.5	38.7	32.3
	従業員からの損害賠償請求	10	70.0	40.0	60.0	50.0	70.0	80.0	30.0	40.0	30.0	40.0	60.0	30.0
	勤務中や移動中における損害賠償	37	54.1	51.4	43.2	54.1	45.9	48.6	35.1	32.4	40.5	40.5	32.4	24.3
	知的財産権侵害リスク	8	37.5	62.5	50.0	25.0	37.5	25.0	50.0	12.5	50.0	25.0	37.5	37.5
	人材流出リスク	41	48.8	43.9	43.9	39.0	46.3	41.5	41.5	31.7	24.4	24.4	31.7	29.3
	その他	15	40.0	26.7	20.0	33.3	6.7	13.3	13.3	13.3	13.3	6.7	13.3	13.3

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

実際に被害に遭った企業の約半数(48.9%)が、取っておくべき対策として「損害保険への加入」と回答。

✓ 特に「製造物に関する損害賠償」「自然災害」は、「損害保険への加入」の回答が多い。

Q12.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、実際に被害に遭った際に、どのような対策をしておくべきだったと感じましたか。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=276)

		n	損害保険への加入	貯蓄	共済への加入	補助金等の活用	BCP（事業継続力強化計画）の申請 ／認定取得	保険以外の金融商品	その他	特になし
全体		276	48.9	22.1	12.0	10.5	8.3	8.3	15.9	21.7
リスク	自然災害	120	65.0	13.3	7.5	8.3	8.3	3.3	7.5	13.3
	サイバーリスク	45	48.9	8.9	4.4	6.7	26.7	6.7	15.6	26.7
	経済環境リスク	78	15.4	32.1	5.1	14.1	7.7	12.8	9.0	32.1
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	101	21.8	25.7	16.8	8.9	4.0	7.9	15.8	31.7
	製造物に関する損害賠償	31	67.7	29.0	12.9	6.5	9.7	12.9	3.2	6.5
	従業員からの損害賠償請求	10	30.0	30.0	10.0	-	10.0	10.0	30.0	30.0
	勤務中や移動中における損害賠償	37	59.5	13.5	29.7	8.1	8.1	8.1	2.7	13.5
	知的財産権侵害リスク	8	62.5	25.0	12.5	-	-	12.5	12.5	12.5
	人材流出リスク	41	22.0	22.0	4.9	4.9	4.9	7.3	22.0	41.5
	その他	15	40.0	20.0	6.7	6.7	6.7	-	33.3	26.7

■:1位、■:2位、■:3位

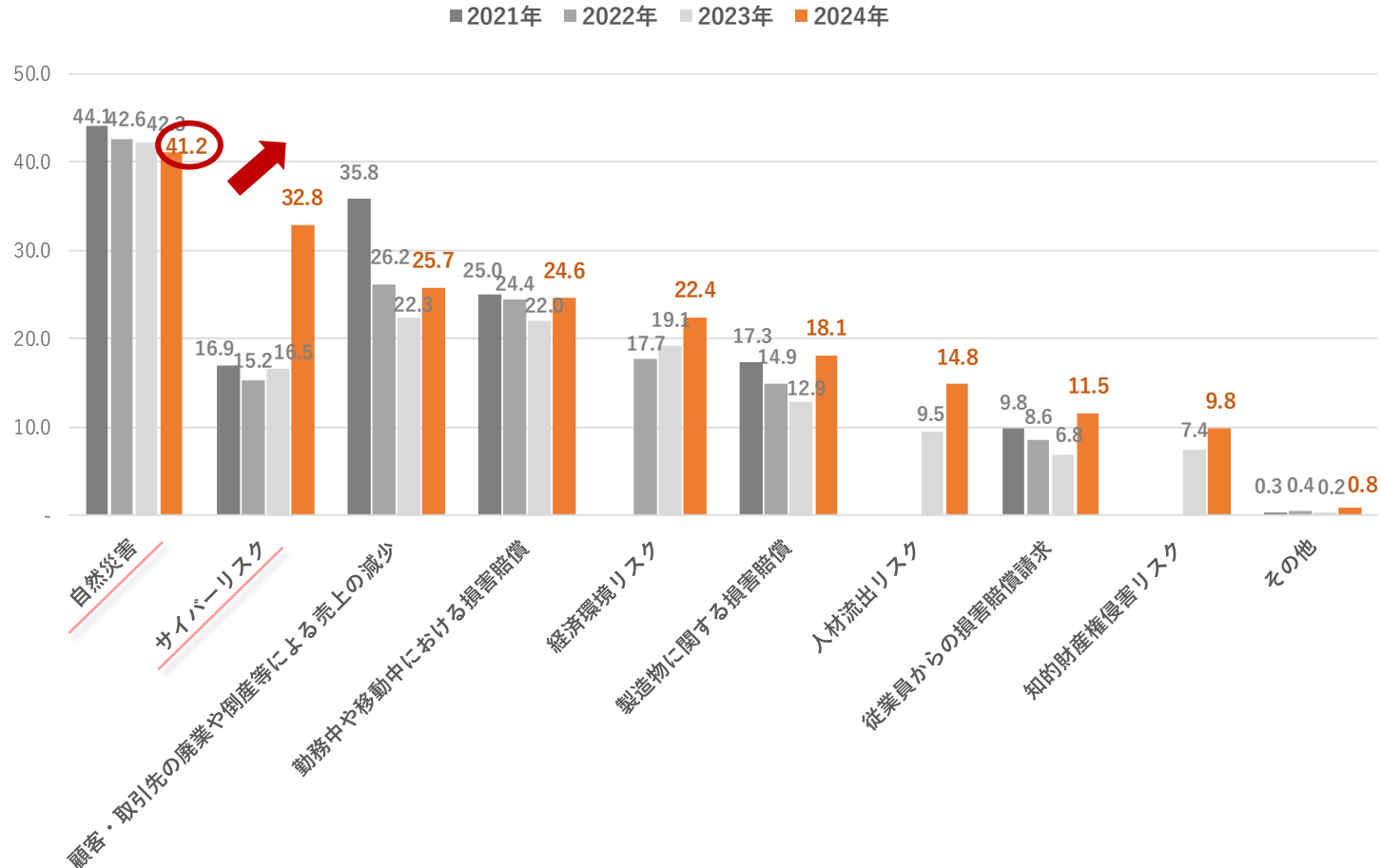
※全体のポイントで降順

損害保険でカバーしたいリスクトップは「自然災害」(41.2%)、前年から大きく伸びているのは「サイバーリスク」(32.8%)。

✓ 2023年と比べると、「サイバーリスク」は16.3pt増加している。

Q13.お勤めの企業では、今後企業向け/法人向け損害保険に加入して、どのようなリスク(危険)を回避・軽減できるとよいと思いますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)



※2024年のポイントで降順
※スコアがないものは未聴取

企業向け損害保険に対する意識としては、「保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める」「経営責任として、保険加入が必要だと思う」(54.0%)が同率で最も高い。

✓ 次いで「保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる」が5割弱(49.2%)で続く。

Q14. 中小企業をとりまくリスク（危険）や企業向け／法人向け損害保険に対して、どのようなお考えをお持ちですか。
以下に挙げる項目について、それぞれあてはまるものをひとつだけお知らせください。

※回答対象: 全体(n=1,050)

	n	■ とてもあてはまる ■ ややあてはまる □ どちらともいえない □ あまりあてはまらない ■ 全くあてはまらない					あてはまる計 (%)	
損害保険に対する意識	保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める	1,050	16.0	38.0	35.4	5.3	5.2	54.0
	経営責任として、保険加入が必要だと思う	1,050	17.0	37.0	33.9	7.1	5.0	54.0
	保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる	1,050	11.4	37.8	38.9	6.6	5.3	49.2
	実際に被害に遭ったときに補償対象となるのか不安だ	1,050	11.8	35.1	40.1	7.6	5.3	47.0
	補償の内容が複雑でわかりにくい	1,050	10.4	34.9	38.7	9.7	6.4	45.2
	保険会社や保険代理店から情報提供してほしい	1,050	9.0	31.8	44.5	8.1	6.7	40.8
	身近で被害を目の当たりにしないと、リスクの脅威や保険の必要性について実感がわからない	1,050	7.2	29.1	43.9	11.7	8.0	36.4
	自社で本当に必要な保険がどのようなものかわからない	1,050	7.9	27.2	44.4	13.0	7.4	35.1
	ひとつの保険会社にすべてをお任せしたい	1,050	9.7	24.5	46.2	12.2	7.4	34.2
	保険に加入するお金をその他の支出にまわしたい	1,050	7.7	24.8	43.6	14.9	9.0	32.5
	発生するかわからないリスクに対して保険をかけるのがもったいない	1,050	6.7	24.5	41.0	17.4	10.5	31.1
	心配性なので、できる限り色々な保険に加入しておきたい	1,050	5.0	19.2	46.8	19.8	9.1	24.3

※あてはまる計のポイントで降順

「火災保険」(91.9%)が最も認知が高く、「傷害保険」「地震危険補償特約」が8割台で続く。

✓ なお、いずれの保険も認知率は半数を超える。

Q15.あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

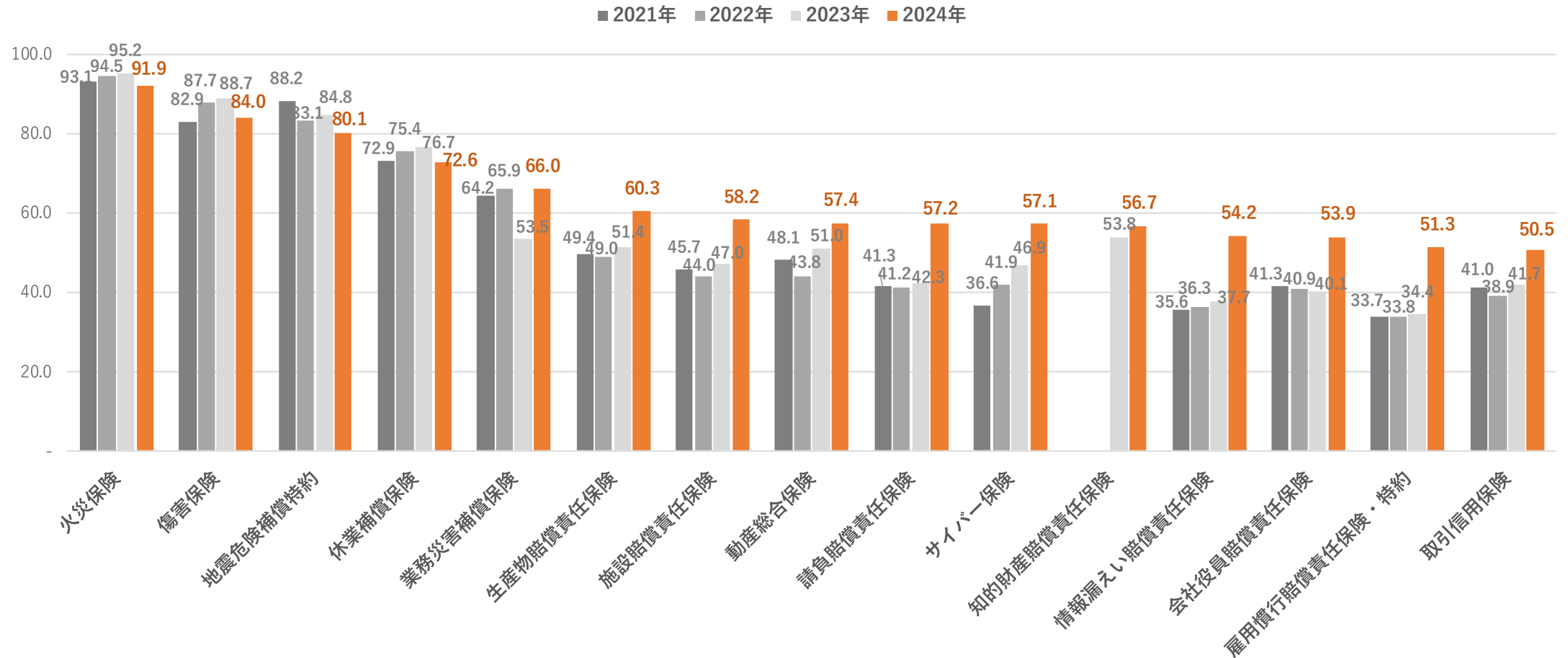
※回答対象:全体(n=1,050)

		n	■ 詳しい内容まで知っている	■ 詳しい内容まで知らないが、聞いたことはある	□ 知らない	認知計 (%)
保 險 種 別	火災保険	1,050	50.8	41.1	8.1	91.9
	傷害保険	1,050	37.1	46.9	16.0	84.0
	地震危険補償特約	1,050	35.6	44.5	19.9	80.1
	休業補償保険	1,050	19.6	53.0	27.4	72.6
	業務災害補償保険	1,050	20.4	45.6	34.0	66.0
	生産物賠償責任保険	1,050	17.0	43.3	39.7	60.3
	施設賠償責任保険	1,050	17.7	40.5	41.8	58.2
	動産総合保険	1,050	17.9	39.5	42.6	57.4
	請負賠償責任保険	1,050	15.8	41.4	42.8	57.2
	サイバー保険	1,050	12.5	44.6	43.0	57.1
	知的財産賠償責任保険	1,050	12.4	44.3	43.3	56.7
	情報漏えい賠償責任保険	1,050	11.6	42.6	45.8	54.2
	会社役員賠償責任保険	1,050	15.0	38.9	46.1	53.9
	雇用慣行賠償責任保険・特約	1,050	12.2	39.1	48.7	51.3
	取引信用保険	1,050	11.8	38.7	49.5	50.5

※認知計のポイントで降順

Q15.あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)



※2024年のポイントで降順
※スコアがないものは未聴取

企業向けの損害保険に対する関心度は、「火災保険」が57.9%で最多。

✓ 次いで「地震危険補償特約」(50.3%)、「傷害保険」(45.0%)が続く。

Q16.お勤めの企業では、このようなリスク（危険）に備える保険について、どの程度関心がありますか。

※回答対象:全体(n=1,050)

		n	■とても関心がある ■やや関心がある □どちらともいえない □あまり関心がない ■全く関心がない					関心がある計
			(%)					
全体		1,050	33.0	40.0	18.6	3.8	4.6	73.0
保 険 種 別	火災保険	1,050	21.3	36.6	27.9	8.2	6.0	57.9
	地震危険補償特約	1,050	16.0	34.3	31.7	10.2	7.8	50.3
	傷害保険	1,050	13.0	32.1	35.2	11.8	7.9	45.0
	業務災害補償保険	1,050	9.9	28.2	37.0	13.6	11.2	38.1
	サイバー保険	1,050	9.0	25.8	34.4	18.6	12.2	34.9
	休業補償保険	1,050	8.6	26.2	39.7	14.4	11.1	34.8
	施設賠償責任保険	1,050	7.8	23.6	39.8	16.7	12.1	31.4
	情報漏えい賠償責任保険	1,050	7.9	23.2	38.2	18.0	12.7	31.1
	会社役員賠償責任保険	1,050	9.0	21.9	38.2	18.2	12.7	31.0
	請負賠償責任保険	1,050	8.0	22.5	39.5	16.9	13.1	30.5
	生産物賠償責任保険	1,050	8.6	21.0	37.7	19.3	13.4	29.5
	動産総合保険	1,050	7.3	21.7	38.9	18.4	13.7	29.0
	取引信用保険	1,050	6.5	21.6	40.6	18.3	13.0	28.1
	雇用慣行賠償責任保険・特約	1,050	7.0	20.6	41.1	17.7	13.6	27.5
知的財産賠償責任保険	1,050	5.9	19.2	39.1	20.5	15.2	25.1	

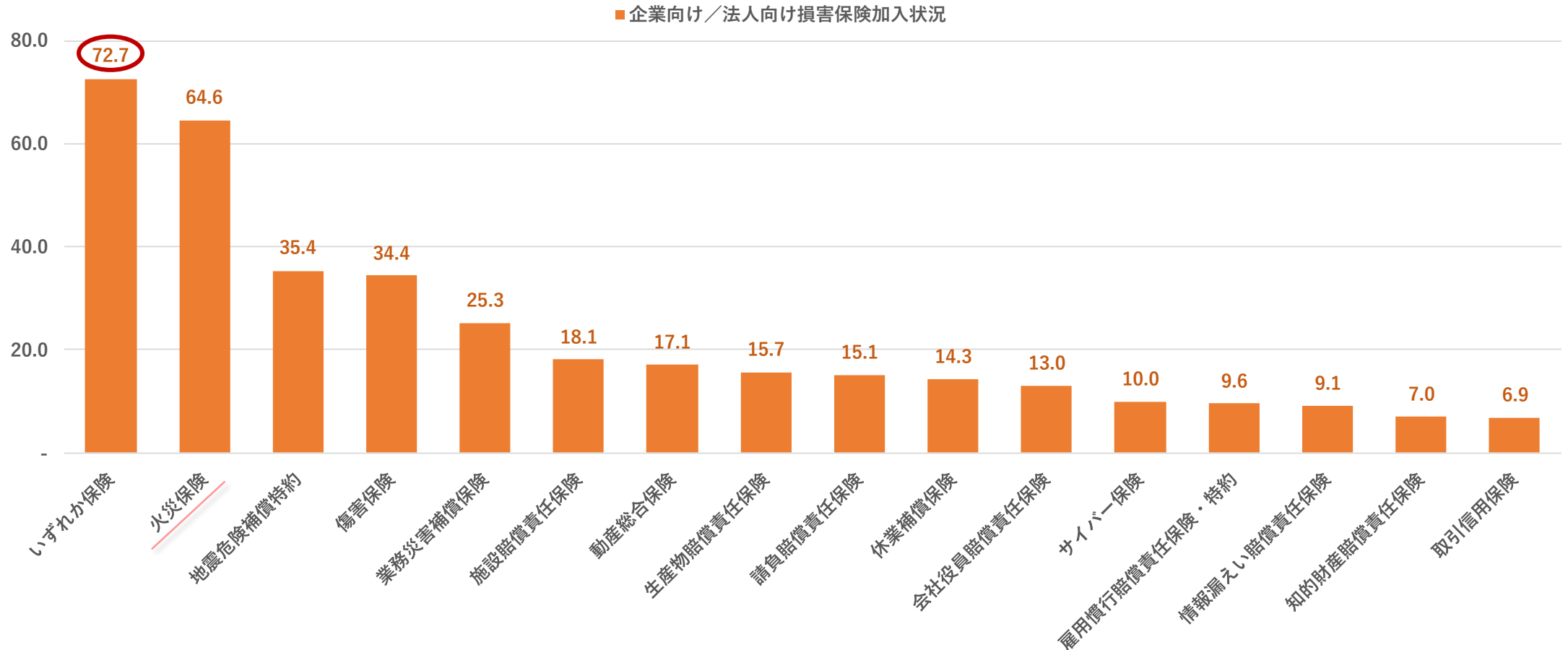
※関心がある計のポイントで降順

いずれかの企業向け損害保険に加入している企業は、全体の72.7%。

✓ 保険別では「火災保険」の加入率が6割強（64.6%）と高いが、その他の保険は4割に満たない。

Q17.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

※回答対象:全体(n=1,050)



いずれの業種も、火災保険加入率が最も高く、6割を超える。

✓ 以下、業種ごとに加入順位は異なる。

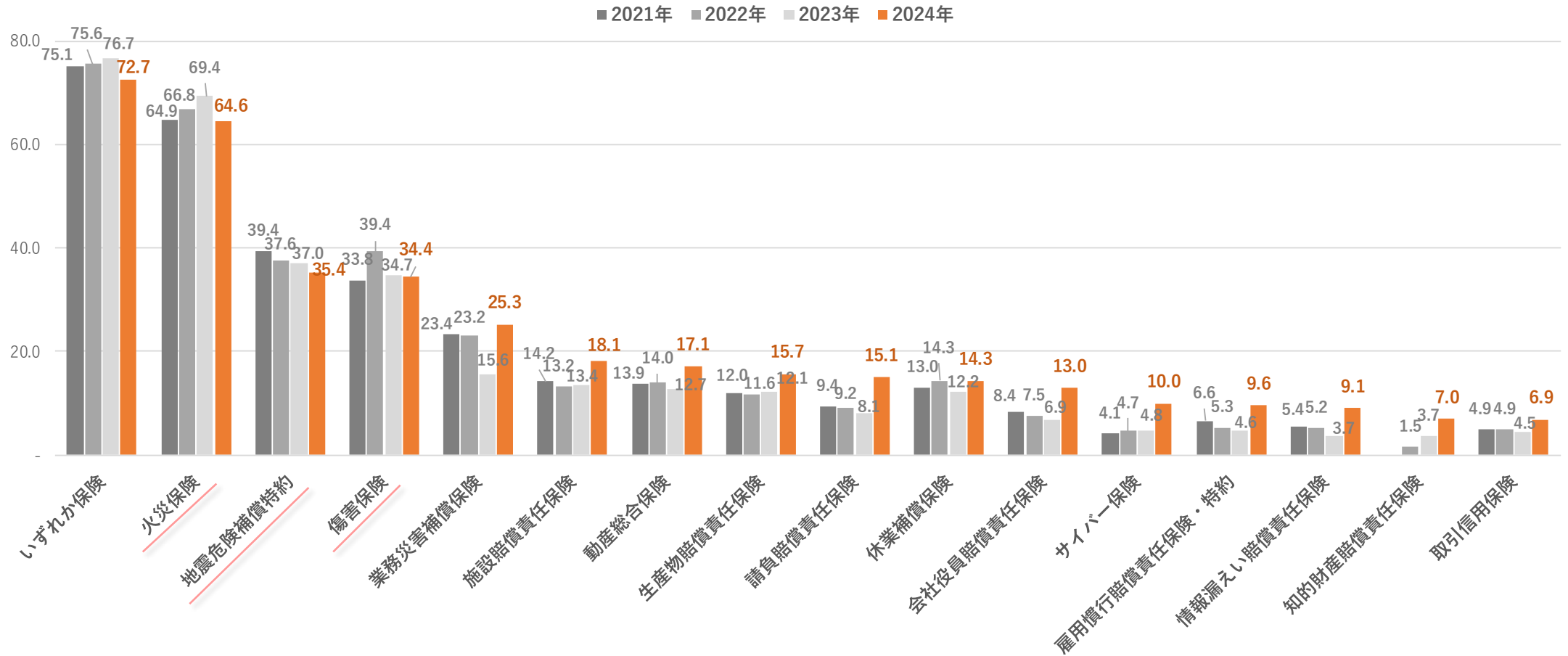
Q17.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

※回答対象:(n=1050)

	n	火災保険	地震危険補償特約	傷害保険	業務災害補償保険	施設賠償責任保険	動産総合保険	生産物賠償責任保険	請負賠償責任保険	休業補償保険	会社役員賠償責任保険	サイバー保険	雇用慣行賠償責任保険・特約	情報漏えい賠償責任保険	知的財産賠償責任保険	取引信用保険
全体	1050	64.6	35.4	34.4	25.3	18.1	17.1	15.7	15.1	14.3	13.0	10.0	9.6	9.1	7.0	6.9
製造業・その他	443	79.9	50.9	46.5	46.8	34.1	34.3	31.0	32.7	25.0	28.2	23.9	22.2	19.5	16.1	16.5
卸売業	112	62.5	43.0	32.0	33.3	18.8	28.1	31.5	19.7	8.8	27.1	16.7	21.4	13.3	7.4	16.2
小売業	103	66.0	36.5	29.3	20.6	24.1	29.8	18.5	11.3	16.7	14.0	3.4	14.8	9.3	10.0	10.2
サービス業	307	60.6	36.7	39.7	31.6	32.6	22.4	17.6	23.0	16.1	18.9	12.6	14.0	16.2	8.3	8.6

Q17.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

※回答対象:全体(n=1,050)



※2024年のポイントで降順
※スコアがないものは未聴取

保険加入のきっかけは「ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから」が28.3%で最も高い。

- ✓ 以下「被害が出ているわけではないが、ヒヤリハットに感じた経験があるから」「保険会社・保険代理店から提案があったから」が続く。
- ✓ 「知的財産賠償責任保険」「サイバー保険」は「ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから」が3割を超える。

Q18.お勤めの企業で、企業向け/法人向け損害保険に加入することになったきっかけをお知らせください。
以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象:いずれか保険加入(n=778)

	n	ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから	被害が出ているわけではないが、ヒヤリハットに感じた（危機に遭遇した）経験があるから	保険会社・保険代理店から提案があったから	年々リスクが複雑化していると思うから	自社が実際に被害にあったから	周囲のほとんどの企業が保険に加入しているから	周囲の企業が被害に遭ったから	自社/取引先に影響がありそうだから	TVCMなどの広告で保険商品やリスクについて知ったから	自社の規模が大きくなったことで、保険加入の必要性を感じたから	取引先に対しての信用力を高めるため	人材や予算に余裕ができたから	その他	わからない/覚えていない
全体	778	28.3	21.6	21.5	19.4	14.5	14.4	13.4	11.2	8.9	8.9	8.2	4.1	1.8	20.8
火災保険	678	20.2	8.7	15.6	9.1	6.9	10.5	6.6	6.2	4.1	5.9	3.1	1.3	1.8	23.5
地震危険補償特約	372	28.2	9.4	14.0	11.6	9.7	8.3	6.7	4.6	4.6	5.4	2.7	1.1	0.8	19.1
知的財産賠償責任保険	73	30.1	11.0	6.8	9.6	5.5	5.5	15.1	4.1	9.6	8.2	4.1	4.1	1.4	12.3
動産総合保険	180	18.3	10.6	10.6	13.3	7.2	6.1	8.3	8.9	4.4	6.7	1.7	1.1	0.6	22.2
休業補償保険	150	20.0	14.0	18.7	12.0	9.3	4.0	8.0	6.7	5.3	9.3	2.7	4.7	0.7	14.0
取引信用保険	72	22.2	15.3	6.9	16.7	11.1	9.7	12.5	2.8	2.8	9.7	1.4	2.8	1.4	11.1
施設賠償責任保険	190	20.0	11.1	14.7	10.5	7.4	5.3	8.4	7.4	1.6	5.8	3.2	2.1	1.6	18.9
生産物賠償責任保険	165	19.4	12.1	10.3	10.9	6.1	4.2	10.9	9.1	2.4	5.5	10.3	1.2	0.6	17.0
請負賠償責任保険	159	13.8	15.1	11.9	10.7	4.4	5.7	11.3	7.5	4.4	5.0	8.2	3.8	0.6	20.8
業務災害補償保険	266	16.9	13.9	15.8	16.2	9.4	5.6	8.3	7.9	3.4	5.6	7.5	0.8	1.1	19.2
傷害保険	361	18.0	16.1	15.2	9.4	6.6	5.0	6.6	6.1	3.0	6.6	4.4	1.1	1.1	20.8
会社役員賠償責任保険	136	22.8	9.6	14.0	16.2	2.9	8.1	7.4	1.5	1.5	6.6	5.1	2.9	0.7	19.9
雇用慣行賠償責任保険・特約	101	25.7	15.8	7.9	9.9	10.9	5.9	10.9	5.9	4.0	8.9	2.0	3.0	1.0	16.8
情報漏えい賠償責任保険	96	26.0	13.5	13.5	18.8	6.3	10.4	18.8	6.3	8.3	12.5	7.3	5.2	1.0	11.5
サイバー保険	105	31.4	6.7	11.4	21.0	5.7	6.7	10.5	7.6	3.8	8.6	4.8	1.0	1.0	11.4

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

損害保険によって被害や損害を軽減できたリスクは「自然災害」が27.0%で最多。

- ✓ 以下「勤務中や移動中における損害賠償」(17.4%)、「製造物に関する損害賠償」(15.0%)が続く。
- ✓ 「サイバーリスク」は「情報漏えい賠償責任保険」「サイバー保険」による軽減が3割前後で高め。

Q19.お勤めの企業では、企業向け/法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できましたか。被害を回避/軽減できたことがある場合は、具体的にどのようなリスク(危険)による被害を回避/軽減できましたか。以下に挙げるリスク(危険)に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象:いずれか保険加入(n=778)

	n	自然災害	勤務中や移動中における損害賠償	製造物に関する損害賠償	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	経済環境リスク	サイバーリスク	従業員からの損害賠償請求	人材流出リスク	知的財産権侵害リスク	その他	わからない/覚えていない	企業向け/法人向け損害保険に加入したことによって、被害を回避/軽減できたことはない
全体	778	27.0	17.4	15.0	14.5	11.1	10.4	9.9	5.3	4.9	0.5	20.3	35.0
火災保険	678	24.3	3.5	4.3	5.6	4.6	2.9	2.8	1.2	0.9	0.3	17.6	40.1
地震危険補償特約	372	27.4	4.0	4.6	5.4	5.6	2.2	2.2	1.1	0.5	-	19.4	36.8
知的財産賠償責任保険	73	4.1	11.0	13.7	13.7	13.7	12.3	1.4	1.4	9.6	-	13.7	19.2
動産総合保険	180	12.2	5.6	9.4	7.8	6.1	3.9	3.3	1.1	0.6	0.6	21.1	34.4
休業補償保険	150	8.0	8.0	4.7	11.3	11.3	5.3	8.7	5.3	2.0	-	16.7	31.3
取引信用保険	72	6.9	2.8	9.7	25.0	8.3	13.9	4.2	1.4	1.4	-	11.1	31.9
施設賠償責任保険	190	14.7	7.9	8.4	9.5	4.7	5.8	3.7	1.6	2.1	-	21.1	30.0
生産物賠償責任保険	165	4.2	4.8	23.0	9.7	7.3	2.4	3.0	0.6	1.8	0.6	19.4	33.9
請負賠償責任保険	159	7.5	10.7	10.1	9.4	9.4	7.5	5.7	2.5	1.9	-	23.3	25.8
業務災害補償保険	266	6.4	18.4	6.4	5.6	7.9	3.8	5.6	4.9	1.5	-	19.2	33.1
傷害保険	361	8.6	15.5	4.4	4.4	3.6	3.3	6.1	3.0	1.1	-	19.7	37.1
会社役員賠償責任保険	136	4.4	6.6	4.4	13.2	13.2	4.4	3.7	5.9	3.7	-	22.1	32.4
雇用慣行賠償責任保険・特約	101	8.9	11.9	6.9	11.9	11.9	8.9	13.9	3.0	5.0	-	17.8	19.8
情報漏えい賠償責任保険	96	4.2	5.2	7.3	11.5	9.4	31.3	7.3	2.1	5.2	-	12.5	25.0
サイバー保険	105	2.9	3.8	5.7	12.4	8.6	29.5	4.8	3.8	6.7	-	12.4	32.4

■:1位、■:2位、■:3位

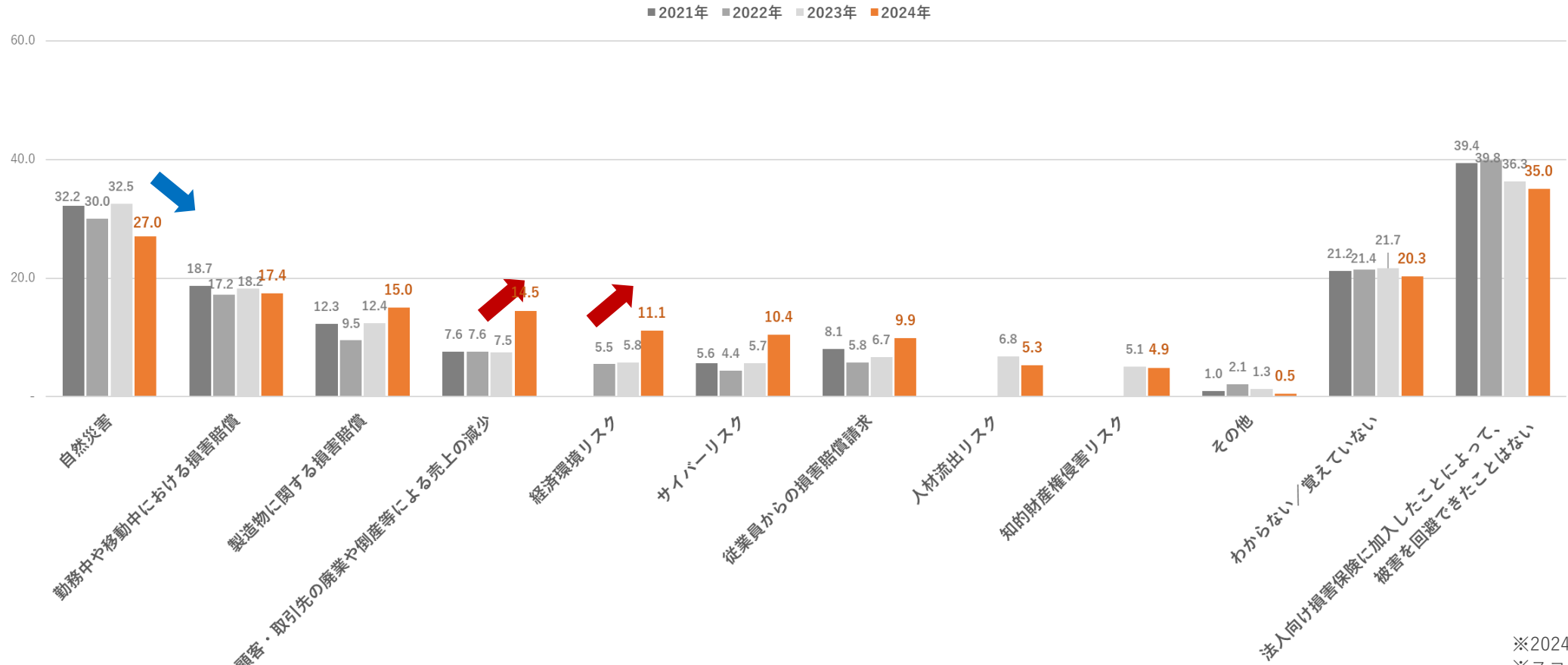
※全体のポイントで降順

損害保険による軽減は「自然災害」が最も高いが、例年に比べて減少。

- ✓ 「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」「経済環境リスク」は例年に比べて大きく増加している。

Q19.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できましたか。被害を回避／軽減できたことがある場合は、具体的にどのようなリスク（危険）による被害を回避／軽減できましたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象:いずれか保険加入(n=778)



※2024年のポイントで降順
※スコアがないものは未聴取

- ✓ 被害や損害を軽減できた具体的な被害内容として、以下の回答が挙がった。

Q20.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できたりしたことがあるとのことですが、どの保険を利用したかを記載した上で、回避／軽減できた被害の内容を、できるだけ詳しくご記入ください。

※回答対象:企業向け／法人向け損害保険によるリスク回避経験ありベース(n=384)

火災保険

- 火災保険に加入して、ある程度の風水害をカバーできた
- 火災保険で台風による建物の損傷の被害の補償を受けられた
- 火災保険で大雨による事務所の浸水によって生じた損害を補填できた
- 火災保険の特約で、台風の被害が補償されて助かった
- 火災保険の特約で落雷による設備の故障を修理した

その他

- 損害保険のおかげで億を越す損害が発生したが、補填できた
- 賠償責任保険により、設備損失を補填した
- 動産総合保険で会社内の備品などの破損による損害を軽減できた
- 工事内のタンクが破損したが、請負賠償保険で被害を軽減できた
- サイバー対外補償によって、対外的信用が向上した

傷害保険

- 傷害保険・・・平素の作業所で発生する障害への対応
- 労災上乘せと傷害保険があったので保険金を支払えた
そのため、社員も辞めなくてすんだ

損害保険に加入していない理由は、「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」が33.4%で最多。

✓ 以下「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」(23.7%)、「対策をする費用に余裕がないため」(22.4%)が続く。

Q21.お勤めの企業で、このような企業向け/法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

※回答対象:損害保険いずれか非加入(n=940)

	n	リスクが発生する可能性は低いと考えているため	リスクによって生じる影響・損失が分からないため	対策をする費用に余裕がないため	他に優先順位の高い経営課題があるため	対策をする人手に余裕がないため	社内や周囲に専門の人材がないため	具体的な対策方法がわからないため(相談先がわからない)	保険料を他のことに使いたいから	対策の必要性について社内の理解が得られず、予算を獲得・確保できないため	対策をする時間に余裕がないため	そのような保険があることをあまり知らなかったから	保険以外のリスクヘッジの方法をとっているから	貯蓄等で対応できると考えているから	周囲の企業もそのような保険に加入していないから	その他	わからない/特に理由はない
全体	940	33.4	23.7	22.4	18.3	12.2	11.3	8.8	8.6	8.0	6.6	6.5	5.1	4.5	4.1	1.6	29.6
火災保険	287	20.2	8.4	13.2	7.0	3.5	2.1	1.7	4.9	2.4	3.1	1.4	1.4	1.7	0.3	1.4	37.6
地震危険補償特約(火災保険の特約)	469	22.6	11.3	12.4	6.4	3.6	2.1	3.6	6.4	2.8	3.8	1.3	2.1	1.5	1.1	1.5	32.4
知的財産賠償責任保険	522	25.5	13.6	7.7	8.8	3.6	5.2	2.3	4.0	2.7	1.7	2.7	1.9	0.8	1.5	-	32.2
動産総合保険	423	22.2	12.3	8.7	9.0	4.0	4.7	1.2	1.9	3.1	2.4	2.8	2.6	1.7	1.9	0.5	34.3
休業補償保険(企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など)	612	20.8	10.8	11.6	8.2	3.6	5.6	2.8	4.9	3.1	2.5	3.4	3.1	2.1	1.0	0.5	31.0
取引信用保険	458	23.1	12.9	8.5	7.4	3.1	4.4	3.1	2.8	3.1	2.6	3.5	2.8	1.7	1.7	0.7	31.4
施設賠償責任保険	421	21.9	10.0	8.1	9.0	4.3	4.0	3.6	4.3	2.6	0.7	3.6	3.1	0.7	1.7	0.5	33.3
生産物賠償責任保険	468	26.1	11.3	9.4	7.5	2.1	4.7	1.5	3.6	3.2	2.1	3.0	1.7	1.5	1.1	0.4	32.1
請負賠償責任保険	442	21.0	11.5	10.2	7.9	3.8	5.0	2.7	4.1	2.7	2.9	3.6	2.9	1.1	1.1	0.2	33.5
業務災害補償保険(労働災害総合保険)	427	23.0	10.5	11.7	8.4	4.0	3.0	2.3	4.4	3.5	2.8	3.0	2.8	1.4	1.2	0.2	31.1
傷害保険	521	23.6	9.4	12.3	6.0	2.9	3.5	2.9	4.6	3.6	1.7	2.3	3.1	1.0	0.8	0.4	34.0
会社役員賠償責任保険(D&O保険)	430	21.2	10.9	8.8	9.8	4.2	2.6	2.6	4.9	3.3	2.1	2.8	2.3	1.4	1.9	-	33.3
雇用慣行賠償責任保険・特約(EPL保険・特約)	438	21.2	12.1	10.0	6.2	4.1	5.5	3.0	4.1	3.4	1.6	4.3	2.5	1.8	2.1	-	31.1
情報漏えい賠償責任保険	473	22.4	14.2	11.2	7.8	5.5	5.9	2.7	4.7	3.0	2.5	2.5	3.6	1.1	1.9	-	29.8
サイバー保険	494	20.4	13.8	10.7	8.7	3.4	5.7	2.6	4.0	3.4	1.8	2.8	3.4	1.4	1.6	-	29.8

■:1位、■:2位、■:3位

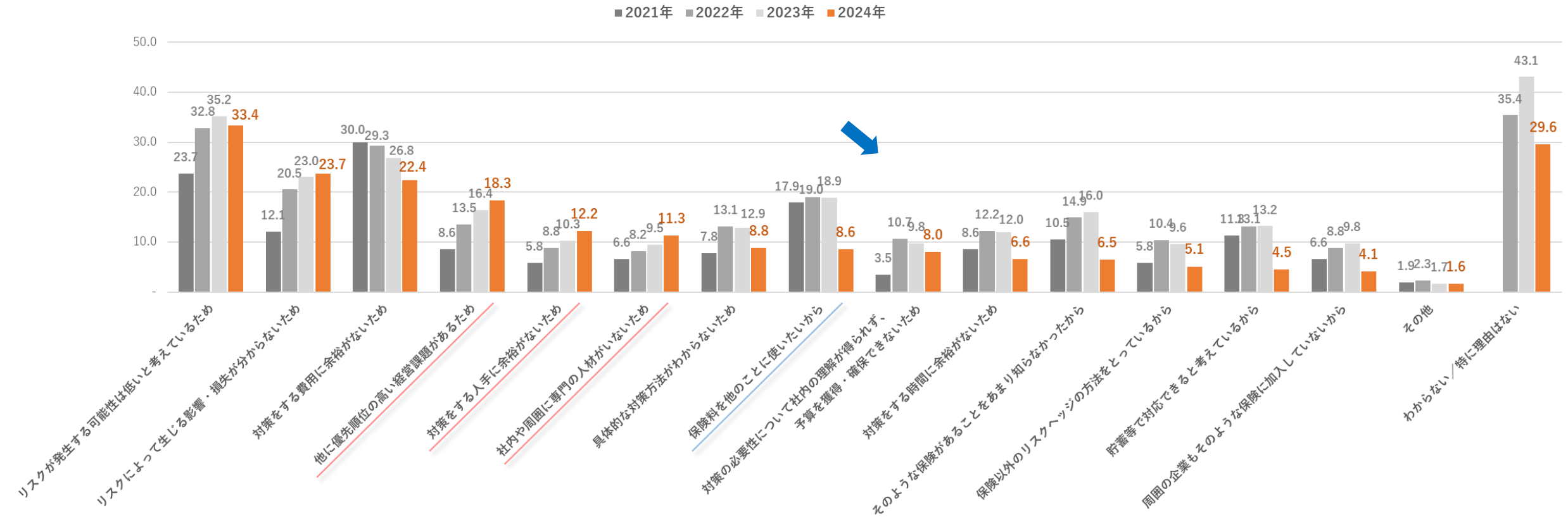
※全体のポイントで降順

損害保険に加入していない理由として、「他に優先順位の高い経営課題があるため」「対策をする人手に余裕がないため」「社内や周囲に専門の人材がないため」が年々増加傾向。

✓ 一方で「保険料を他のことに使いたいから」は2023年と比べて10pt以上低下。

Q21.お勤めの企業で、このような企業向け／法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

※回答対象:損害保険いずれか非加入(n=940)



企業向けの損害保険への加入意向は、「サイバー保険」「地震危険補償特約」「情報漏えい賠償責任保険」「休業補償保険」が上位に挙がる。

Q22.あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け/法人向け損害保険に加入したい（加入して欲しい）と思いますか。

※回答対象:損害保険いずれか非加入(n=940)

	n	■とても加入したい (加入して欲しい)	■やや加入したい (加入して欲しい)	□どちらとも いえない	□あまり加入した いと思わない (加入して欲 しいと思わ ない)	□全く加入した いと思わ ない (加入して欲 しいと思わ ない)	加入したい 計 (%)
全体	940	11.4	34.8	33.9	10.0	9.9	46.2
サイバー保険	494	4.7	24.1	42.7	14.0	14.6	28.7
地震危険補償特約	469	3.2	23.9	44.3	14.1	14.5	27.1
情報漏えい賠償責任保険	473	4.7	21.8	47.6	12.3	13.7	26.4
休業補償保険	612	4.1	21.9	43.6	16.0	14.4	26.0
取引信用保険	458	4.4	19.4	48.0	13.8	14.4	23.8
業務災害補償保険	427	3.0	20.1	47.5	14.3	15.0	23.2
会社役員賠償責任保険	430	4.2	18.8	45.6	15.6	15.8	23.0
請負賠償責任保険	442	3.4	19.5	45.5	15.2	16.5	22.9
傷害保険	521	3.1	19.8	45.9	16.9	14.4	22.8
雇用慣行賠償責任保険・特約	438	3.4	18.0	48.4	15.5	14.6	21.5
施設賠償責任保険	421	4.8	16.6	47.0	14.7	16.9	21.4
火災保険	287	3.8	16.0	43.6	17.4	19.2	19.9
生産物賠償責任保険	468	3.6	16.0	42.5	17.1	20.7	19.7
動産総合保険	423	3.1	16.1	48.9	16.8	15.1	19.1
知的財産賠償責任保険	522	3.8	14.8	46.4	17.8	17.2	18.6

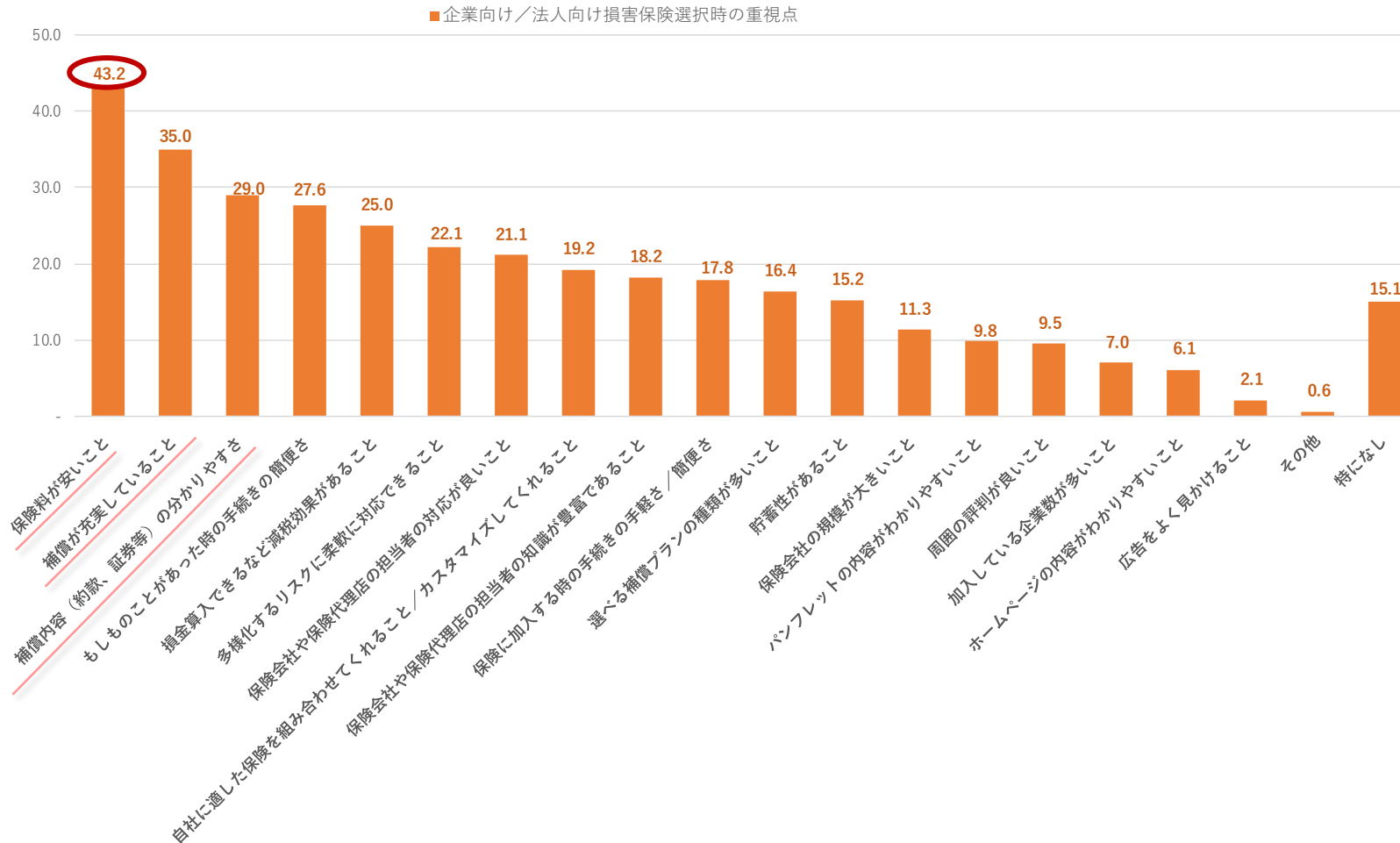
※加入したい計のポイントで降順

企業向け損害保険選択時の重視点は、「保険料が安いこと」(43.2%)が最多。

✓ 以下「補償が充実していること」(35.0%)、「補償内容の分かりやすさ」(29.0%)が続き、例年と同傾向。

Q23.企業向け／法人向け損害保険をお選びになる場合、どのようなことを重視しますか。

※回答対象:全体(n=1,050)

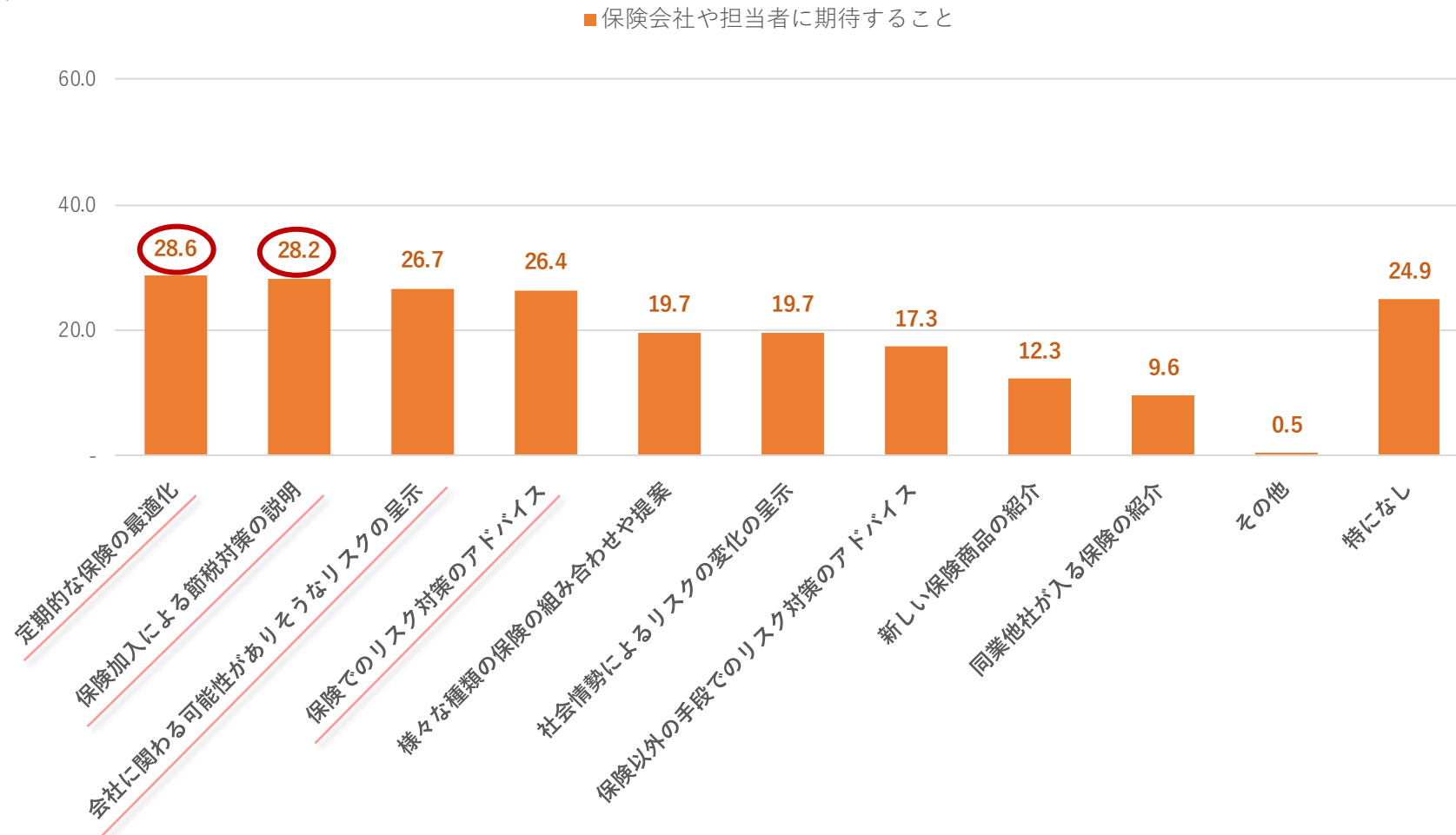


企業向け損害保険に期待することは「定期的な保険の最適化」が28.6%で最も高く、僅差で「保険加入による節税対策の説明」(28.2%)が次ぐ。

✓ 以下「会社に関わる可能性がありそうなリスクの呈示」(26.7%)、「保険でのリスク対策のアドバイス」(26.4%)が2割半ばで続く。

Q24.あなたは、お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入して（加入する場合）、保険会社や担当者に何を期待しますか。

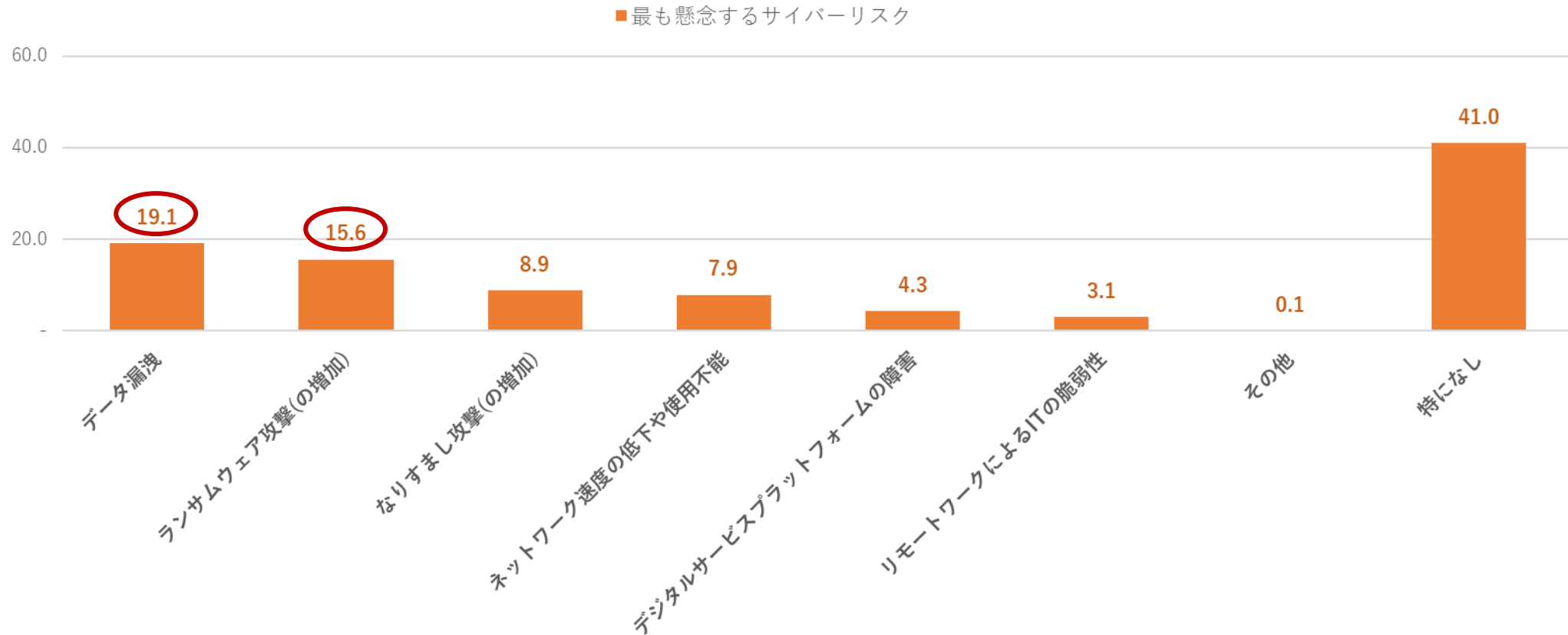
※回答対象:全体(n=1,050)



企業で懸念するサイバーリスクとしては、「データ漏洩」が19.1%で最も高く、以下「ランサムウェア攻撃」(15.6%)が次ぐ。

Q25.病院や部品メーカーなどに対するサイバー攻撃による被害が報道されていますが、お勤めの企業で、最も懸念するサイバーリスクについて教えてください。

※回答対象:全体(n=1,050)

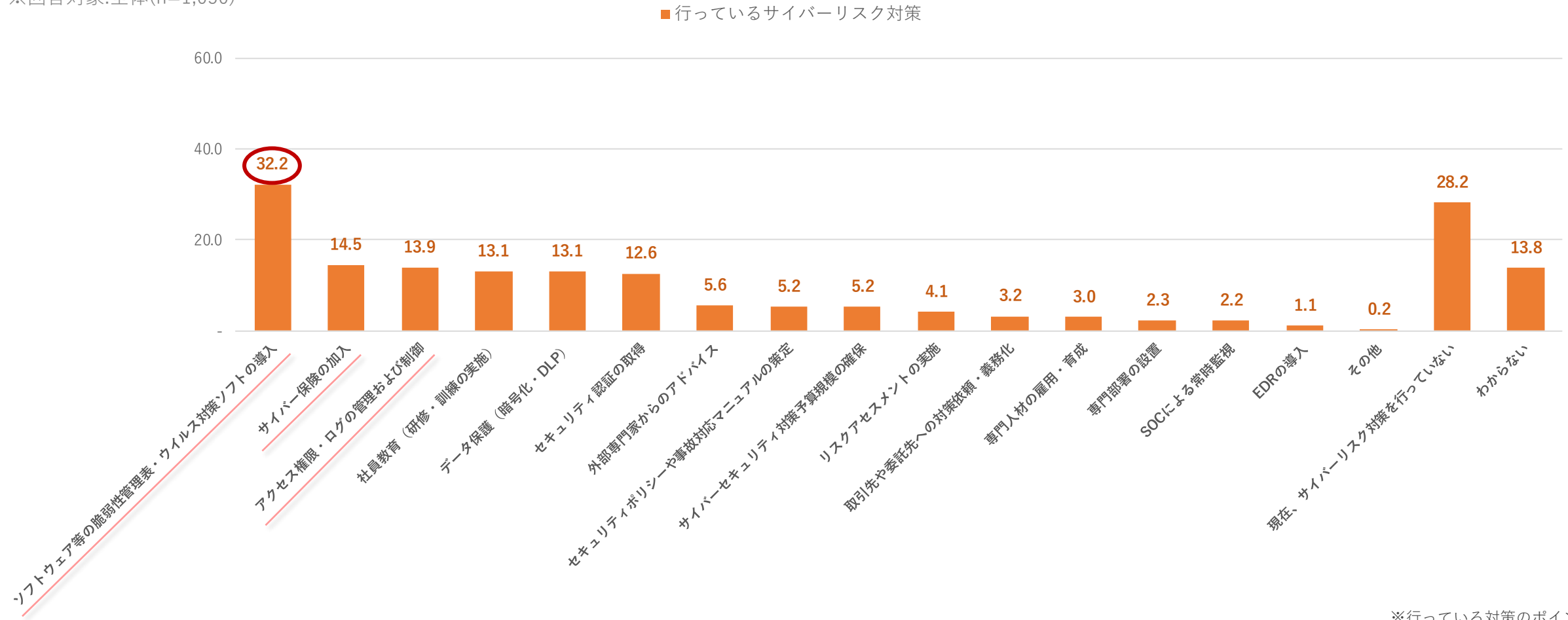


サイバーリスク対策としては、「ソフトウェア等の脆弱性管理表・ウイルス対策ソフトの導入」が32.2%で最も高い。

✓ 以下「サイバー保険の加入」(14.5%)、「アクセス権限・ログの管理および制御」(13.9%)が続く。

Q26.お勤めの企業ではどのようなサイバーリスク対策を行っていますか。行っている対策について、あてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)



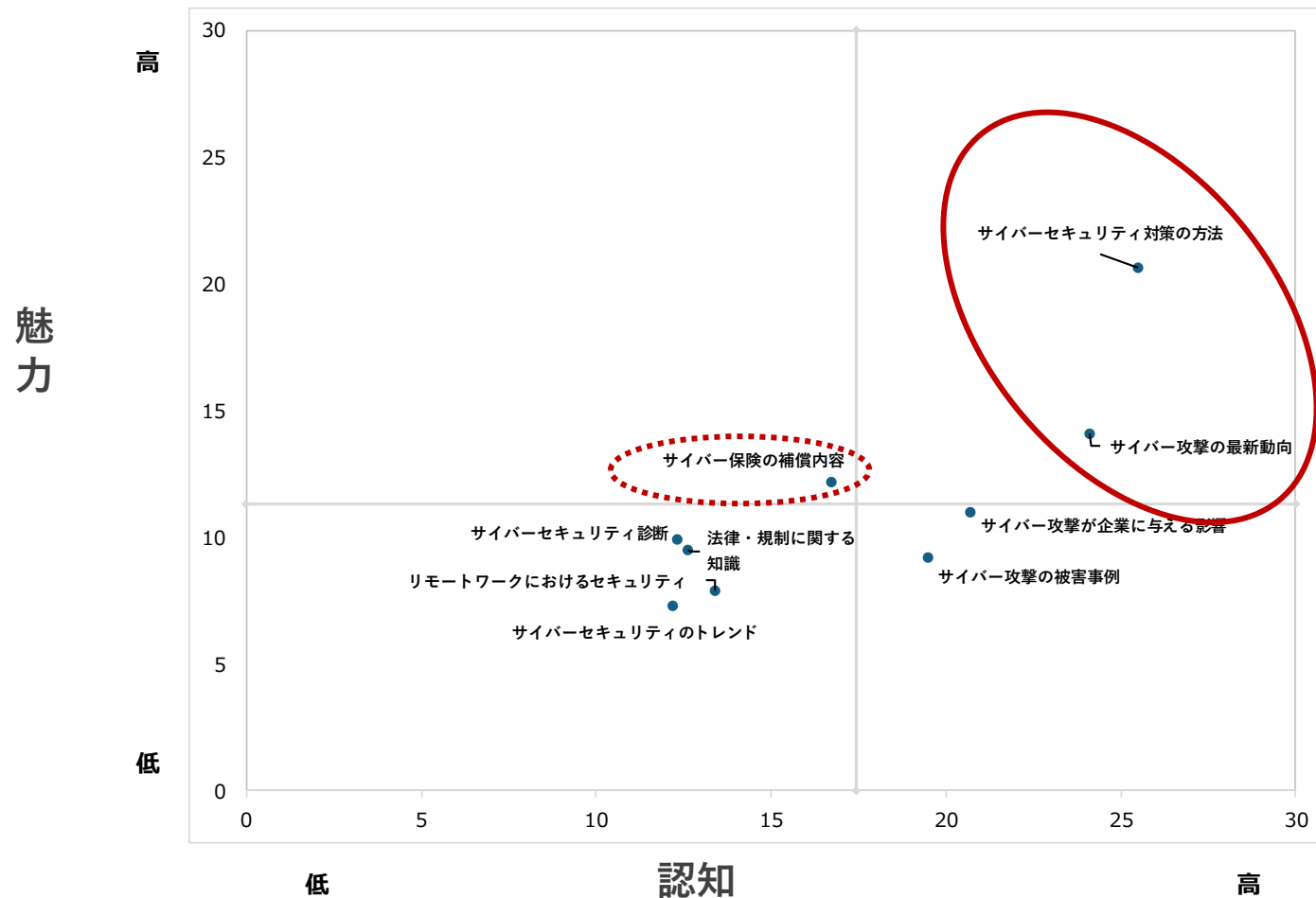
※行っている対策のポイントで降順

サイバーリスクに関する情報としては、「サイバーセキュリティ対策の方法」「サイバー攻撃の最新動向」が認知・魅力ともに高め。

✓ また、「サイバー保険の補償内容」は認知の拡大が保険加入の後押しとなる可能性がみられる。

Q27.サイバーリスクに関する情報について、以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

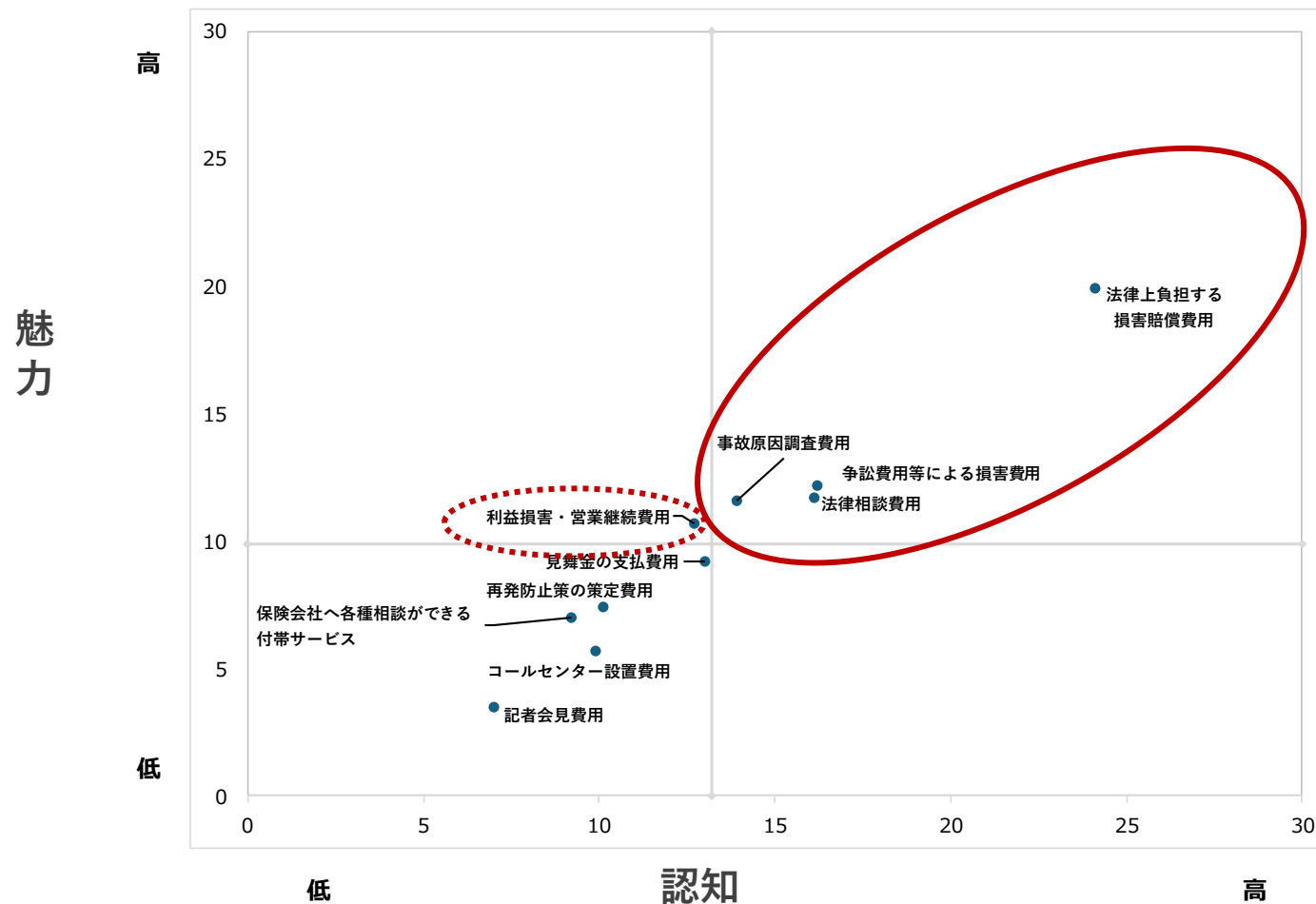


サイバー保険の補償内容として、「法律上負担する損害賠償費用」「争訟費用等による損害費用」「法律相談費用」「事故原因調査費用」は認知・魅力が高めで保険加入における要素として期待される。

✓ また、「サイバー保険の補償内容」は認知の拡大が保険加入の後押しとなる可能性がみられる。

Q28.サイバー保険の一般的な補償内容について、以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

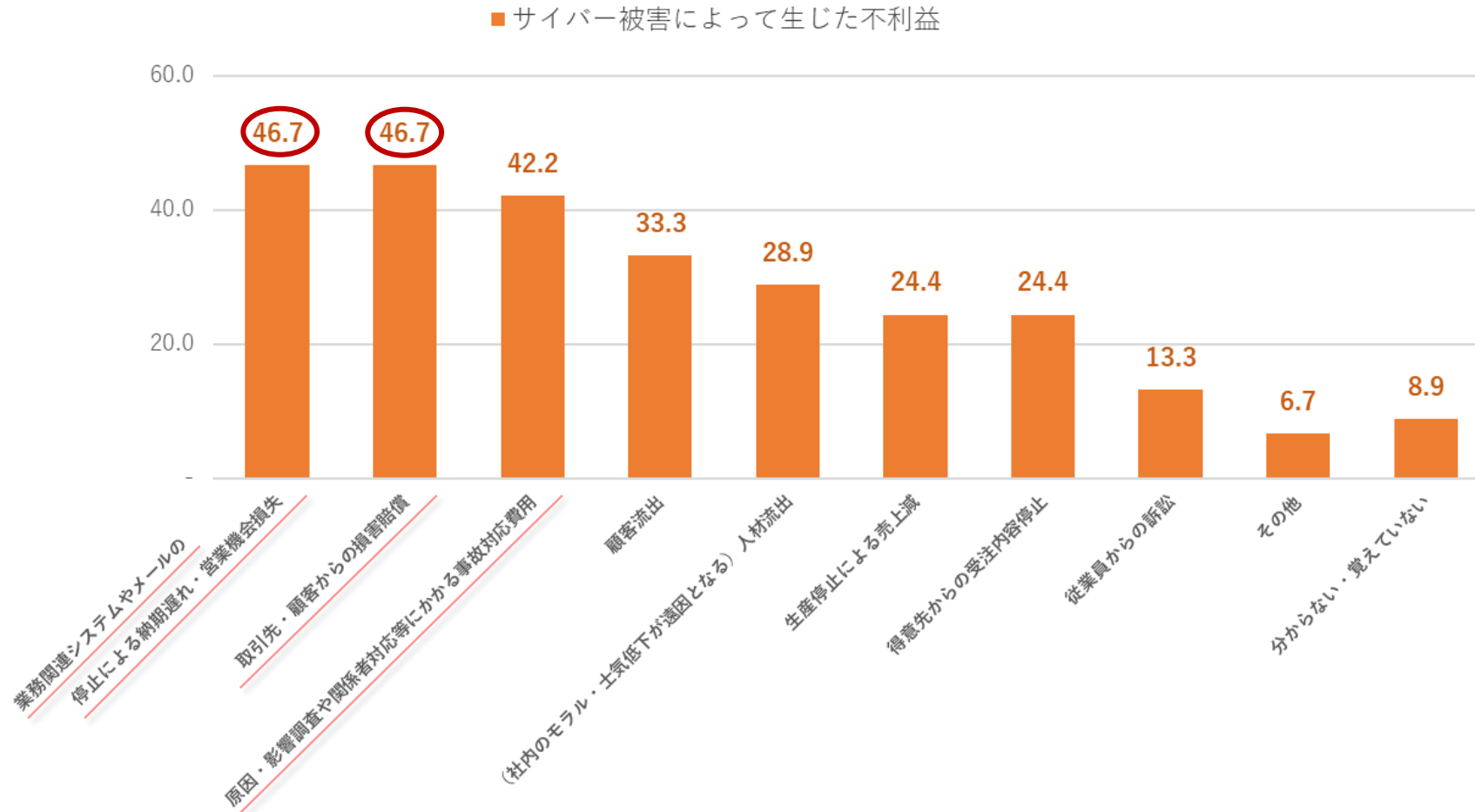


サイバー被害によって生じた不利益は、「業務関連システムやメールの停止による納期遅れ・営業機会損失」「取引先・顧客からの損害賠償」(46.7%)が同率で最多。

✓ 以下「原因・影響調査や関係者対応等にかかる事故対応費用」(42.2%)が4割台で続く。

Q29.サイバー被害によって生じた不利益について、あてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:サイバーリスクによる被害あり(n=45)



※不利益のポイントで降順

設問一覽（卷末）

●企業を取り巻くリスク**-Q1 認知状況 (P12)**

お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。

-Q2 深刻度 (P13)

お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度深刻な問題ととらえていますか。

-Q3 各リスクの被害額の想定 (P14)

お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度の被害額が発生するとお考えですか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

-Q4 リスク別対策状況 (P15～17)

お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

-Q5 非対策理由 (P18)

お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、リスク（危険）を感じていながら特に対策／対処をしていない理由をお知らせください。

-Q6 最近のニュースや出来事 (P19～20)

最近のニュースや出来事に関して、あなたは、お勤めの企業をとりまくリスク（危険）と感じるものはありますか。ニュースの内容やリスクと感じる点など、できるだけ詳しくご記入ください。

-Q7 被害の発生有無(自社／他社) (P21)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったことはありますか。また、周囲で何らかの被害があったという話を見聞きしたことはありますか。

-Q8 被害の内容(時系列比較) (P22)

お勤めの企業では、具体的にどのようなリスク（危険）により、実際に被害を被りましたか。

-Q9 具体的な被害内容 (P23)

お勤めの企業では、具体的にどのような被害を被りましたか。被害を被ったリスク（危険）について、それぞれお答えください。

-Q10 被害額 (P24～25)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

●企業を取り巻くリスク

-Q11 被害に遭った際の考え (P26~27)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。

-Q12 被害に遭った企業の意識 (P28)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、実際に被害に遭った際に、どのような対策をしておくべきだったと感じましたか。

-Q13 損害保険でカバーしたいリスク(時系列比較) (P29)

お勤めの企業では、今後企業向け／法人向け損害保険に加入して、どのようなリスク（危険）を回避・軽減できるとよいと思いますか。

-Q14 リスクや損害保険に対する意識 (P30)

中小企業をとりまくリスク（危険）や企業向け／法人向け損害保険に対して、どのようなお考えをお持ちですか。

●企業向け損害保険

-Q15 認知状況 (P31~32)

あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

-Q16 関心度 (P33)

お勤めの企業では、このようなリスク（危険）に備える保険について、どの程度関心がありますか。

-Q17 加入状況 (P34~36)

お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

-Q18 加入のきっかけ (P37)

お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入することになったきっかけをお知らせください。
以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

-Q19 損害保険によって被害や損害を軽減できたリスク (P38~39)

お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できましたか。
被害を回避／軽減できたことがある場合は、具体的にどのようなリスク（危険）による被害を回避／軽減できましたか。

-Q20 被害や損害を軽減できた具体的な被害内容 (P40)

お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できたりしたことがあるとのことですが、どの保険を利用したかを記載した上で、回避／軽減できた被害の内容を、できるだけ詳しくご記入ください。

●企業向け損害保険**-Q21 非加入理由 (P41~42)**

お勤めの企業で、このような企業向け／法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

-Q22 加入意向 (P43)

あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け／法人向け損害保険に加入したい（加入して欲しい）と思いますか。

-Q23 選択時に重視すること (P44)

企業向け／法人向け損害保険をお選びになる場合、どのようなことを重視しますか。

-Q24 期待すること (P45)

あなたは、お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入して（加入する場合）、保険会社や担当者に何を期待しますか。

-Q25 懸念するサイバーリスクの内容 (P46)

病院や部品メーカーなどに対するサイバー攻撃による被害が報道されていますが、お勤めの企業で、最も懸念するサイバーリスクについて教えてください。

-Q26 サイバーリスク対策 (P47)

お勤めの企業ではどのようなサイバーリスク対策を行っていますか。行っている対策について、あてはまるものをすべてお知らせください。

-Q27 サイバーリスクに関する情報の認知と魅力 (P48)

サイバーリスクに関する情報について、以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

-Q28 サイバー保険の認知と魅力 (P49)

サイバー保険の一般的な補償内容について、以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

-Q29 サイバー被害によって生じた不利益 (P50)

サイバー被害によって生じた不利益について、あてはまるものをすべてお知らせください。

SONPO